年中無休刊（日曜日刊 祝祭日休刊）　大正八年四月二十八日　（明治三十九年八月 第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　第四千五百十八號

京城日報

四月二十七日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇伊單獨講和

伊國は獨逸と單獨講和を結び十萬の兵を以てダルマチアフユーメを占領せんとしつゝあり（華盛頓電報）

◇對獨條項附議

四國會議は講和條約各條項を附議したるが中主なる者如左（巴里電報）
一、獨逸は西藏に於る英國の地位及び蘇士運河契約書に基き土耳其の權利廢滅を承諾する事
一、獨逸は聯合國捕獲審檢署の判決を承諾する件及びモロッコの將來に關する條件

◇伊國委員聲明

伊國講和委員はアドリアチック海問題を固守する決心なる事及び講和會議が其態度を變更するに非ざれば同國委員は會議に歸還せざる旨再び確言せり（巴里電報）

◇二國代表會見

ウ氏

ウイルソン氏は十九日佛國陸軍省に於て首相クレマンソー氏と長時間會談し夕食後は直にフォッシュ元帥を引見せり又ウイルソン氏は廿一日牧野伸顯男及珍田捨巳子と長時間に亘り會談したり（巴里電報）

◇フォッシュ元帥豪語

フォッシュ元帥曰く若し獨逸にして講和調印を拒絶する場合は進んで獨逸領土を占領し且つ獨逸諸港灣を封鎖す可く目下其準備中なり（巴里電報）

◇我領事公式否認

朝鮮騷擾に關する虚報に對し

桑港日本總領事は陳述書を發し朝鮮に假政府を設置せられたる報道を公式に否認し且つ朝鮮獨立の宣言書を京城の同假政府に依りて公然配布されたる旨をも否定せり（桑港電報）

◇大連財界の恐慌

東京保險團の契約破棄

廿四日の出火の爲め大連野積大豆の保險問題起る可しと觀測されしが果たして廿六日東京保險團より五月五日以後保險契約を破棄す可き旨通牒し來れり此理由とする所は四月に入りて三回の出火あり廿四日の損害は廿萬圓に上りたるが現在の契約高は千四百萬圓にして保險料は一千圓に就き七十五錢の割にて一萬圓に足らず然るに二三萬圓も支拂ては採算上引合はずと言ふにあり蓋し野積大豆の無保險となる事は滿洲特産物界の大打撃にして經濟界は大打撃を受可（大連特電）

◇米兵シヤツク著

セミヨノフ將軍の蒙古運動に對する賠償調査の目的を以て西伯利に派遣されたる米國兵はシャツクに到着せり（北京電報）

◇辭令　廿六日左記の通り辭令ありたり（東京特電）
任拓殖局書記官（七等）　品川主計
補臨時南洋防備隊民政署長　高橋雲太郎

○李浦寄港廢止

西岸寄港繼續

英國政府の要望に基づき大正六年五月より開始したる郵船會社の歐洲航路に於ける命令船のリバープール寄港は本年二月十二日往航の途に上りたる佐渡丸限り命令船の寄港を廢止することゝなしたるが抑も郵船會社がリバープールに寄港を開始したる事情に就ては元來

▲戰亂勃發前に於ては

英國の東海岸には主としてピーオー及び郵船會社等の各船舶寄港し西海岸にはブリユーフワンネルエラーマン、バクノー等の各社船舶寄港することに各社間の協定整ひ居たるも戰爭の進展に伴ない英國側各社の船舶は順次政府の御用船として徴發せられ遂には一般貿易從事船の西海岸に寄港するもの殆ど皆無の姿となりたる英國政府の切なる要望默止し難く遞信省の勸說に依り之を援助するの意味に於いて戰時中命令船を倫敦とリバープールに

▲交互に寄港

せしめたるものにして戰爭も漸く終結を告げたれば遞信省の意嚮に隨ひ兎に角命令船のリバープール寄港を廢止せる次第なるが英國西海岸への寄港は郵船會社多年の宿望なるのみならず戰時中多大の勞力と犧牲とを顧みず一意英國の援助に努めし關係もあれば今後は萬難を排しても臨時船の同港寄港を繼續すべしと（東京）

○朝郵決算

朝鮮郵船會社にては二十八日午後一時より樓上に株主總會を開き第七期下半年度營業報告損益計算等の承認並に現資本金三百萬圓を六百萬圓に倍增の件を附議する筈なりしが同年度に於ける會社の業績左の如し

當半年度末に於ける定期航路は命令私營併せて十六線所有汽船二十七艘一萬五百七十八噸傭船三艘千六百二十噸にして當半年度間の航海回數八百三十四回航海浬數延長三十四萬四千六百九十八海里其輸送貨物二十萬九千八百三十九噸船客十七萬四千八百八十人とす

本季末を以て創業來方に七箇年を經過し社業逐年進捗し既に殆んど朝鮮全沿岸の運輸を掌ると共に近海に於ては雄基門司線、仁川芝罘線、元山浦潮斯德（大阪延長）線及淸津敦賀線（所謂日本海橫斷航路）を營み尙は朝鮮の産業貿易の發達に伴ひ擴張改良を要すへき航路勘からす歐洲戰亂中は命令航路に適する貨客兼用船の新造の注文に應ずるもの無く偶々賣船あるも其價の暴騰は將來に及ぼす危險あるを以て船舶の補充意の如くならざりしが今や講和期に入り市場の船價次第に低落せんとす而して社業經理の基礎幸に鞏實なる在り更に資力の充實を計り其施設の時運に適應せんことを期す現に日本郵船株式會社所有船立神丸（二、四八五噸）讓受の交涉調ひ其他新造計畫中に屬するものあり

即ち本季の后半に於ては其打撃を蒙ること內地海運業者の如く激甚なるものなかりしも幾分の餘波を受け殊に戰時中朝鮮方面を顧みざりし不定期船の出沒を看るに至りしに拘らず幸に相當の成績を擧ぐるを得たり以下各線每に其成績を述ぶべし

（一）近海航路

元山浦潮斯德（大阪延長線）（命令）

浦潮輸出品の大宗たる豆粕は聯合國の出兵に伴ふ奧地鐵道輸送力缺乏のため其輸貨著しく減少せしに反し從來在浦滯貨不通のため久しく杜絶せし同港向け出貨は亦出兵に伴ふ秩序回復のため次第に增加の傾向を呈せり而かも同港に於ける輸入品の不捌に因る倉庫の充塞荷揚場の缺乏のため其滯貨急の如くならざりしを遺憾とす（本線は從來同港結氷中寄港せざりしが本季は西比利亞出兵及居留民の便宜を計るかため一月より二月に亘り同港に航行せり）

本線に依る沿岸及內地貿易は活況を呈し殊に間島の白豆北鮮一帶の大豆豐穰にして其輸出夥しく且つ出稼鮮人及山東苦力の浦鹽間島方面に來往するもの著しく頻繁なるの象を呈せり本季後半來社外不定期船次第に來襲し一方季末に至り間島白豆の價格暴落の爲本線に及ぼす影響勘からざりしも季を通じて概して良好の成績を擧ぐるを得たり

仁川芝罘線（命令）

本線は前季來朝鮮米價暴騰のため青島に於ては上海米盛に需用せられ本線輸出品の首一たる米穀の船貨稀なりしも幸に青島よりの原鹽及麥粉、大連よりの粟の輸入多きを加へ其他大連青島間の船貨の潤澤及苦力の移動頻繁なりしため良好の成績を擧ぐるを得たり

淸津敦賀線（命令）

本線開始以來日淺きに拘らず敦賀向け往航米豆、豆粕肥料、生牛、木材等の輸出盛況を持續し得たるに反し復航の船貨、船客の來往未だ豫期の如くならざるも前季に比し稍々增加の傾向を呈し相當の成績を擧ぐるを得たり

（二）東沿岸各航路

元山雄基線（命令私營）▲雄基門司（甲）乙線（命令）▲釜山鬱陵島線（命令）▲釜山浦項線（命令）▲釜山元山線（私營）

北鮮の主要物産たる大豆の豐穰明太の豐漁に加へるに各地米價騰貴し之に伴ふ地方の購買力增進のため荷動き活況を呈し船客の來往亦頗る頻繁にして各線良好の成績を擧ぐるを得たり

因に本季當方面には前記各航路の外江原道各港の滯貨一掃のため十二月より三月迄傭船一隻を釜山元山間に配し亦間島及北鮮の白豆大豆輸送のため十二月より三月迄淸津大阪間に傭船一隻を配したり

（三）南沿岸各航路

釜山濟州島線（命令）▲釜山麗水線（命令）▲木浦濟州島線（命令）▲木浦麗水線（命令）（東廻西廻）線（命令）

當方面の荷動きに至大の關係を有する棉花は稍々不作なりしも其作付面積の大なりしため産額依然たるもの在り又其主要物産たる米穀は季末に至る迄高値を保持し之に伴ふ地方諸般の商取引好況を呈し船客の移動亦著しく頻繁にして各線の成績良好なるを得たり

（四）西沿岸各航路

木浦多島海線（命令）▲仁川木浦線（同）▲仁川海州線（同）▲仁川鎭南浦線（同）

當方面は由來各線の發達遲々たるも近時荷客幾分增加の傾向を呈せり

以上之を要するに當會社本季に於ける營業成績は引續良好なりしにも拘らず支出に於て船舶修繕費、傭船料燃料其他一般の經費は時局に伴ふて異常の昂騰を來し收支計算上充分の利益を收むるを得ざりしを遺憾とす前途に就ても諸物價の容易に低落の見込なきを以て經理上今後甚大の警戒を要し且海運界の前途に處せん爲め他日の反動に備ふる必要上一層社礎の堅實を計り各種相當の積立金等をなし其餘力を以て臨時特別手當金株主臨時特別配當金配當平均準備積立金等を計上せり乃ち總收入金二百六萬五百七十九圓六十六錢總支出金百六十九萬六千八百八十七圓十一錢差引金三十六萬三千六百九十二圓五十五錢にして此內より船價償却金十二萬四千八百七十四圓二十九錢、船舶大修繕積立金九萬二千七百九十圓十六錢、建物、價償却金千八百八十九圓六十錢を控除し益金十四萬四千百三十八圓五十錢を得たり之に前季繰越金六萬四千二百六十五圓四十四錢を加へたる金二十萬八千四百三圓九十四錢の內金一萬圓を商法に據る準備積立金とし金三萬圓を別途積立金とし金一萬九百圓を役員賞與金並に交際費とし金一萬八千八百六十二圓四十八錢を海陸職員臨時特別手當金とし金五萬二千五百圓を株主配當金（一株に付金八十七錢五厘即ち年七朱に當る）金二萬千五百圓を株主臨時特別配當金（一株に付金三十七錢五厘即ち年三朱に當る）とし金六萬四千六百四十一圓四十六錢を後季繰越金と爲すを相當と認め茲に利益金分配案を提出するに至れり

▼朝郵益金分配

朝郵第七期後半年の利益金分配案は左の如く決定株主總會に附議すべし

第七期前半年度より繰越	六四、二六五、四四
當期利益金	一四四、一三八、五〇
合計	二〇八、四〇三、九四
內	
準備積立金	一〇、〇〇〇、〇〇
別途積立金	三〇、〇〇〇、〇〇
役員賞與金並交際費	一〇、九〇〇、〇〇
海陸職員臨時特別手當金	一八、八六二、四八
配當平均準備積立金	[illegible]
配當金（年七朱）	五二、五〇〇、〇〇
臨時特別配當金（年三朱）	二一、五〇〇、〇〇
次期へ繰越高	六四、六四一、四六

○東亞の同人種地帶（二）

不合理なる朝鮮の民族自決運動

東部西伯利朝鮮及滿蒙日本各民族の同人種なるを提唱す

東京帝大講師　鳥居龍藏氏談

然れば之より先づ西伯利地方から研究するに、最初西伯利研究に力を注いだのは米國であつて、之れは近頃のことでは無くして昔からのことである、而して米國と西伯利との關係はベーリング海峽を見れば、直に直覺的に吾人の頭に響いてくるところの或

▲一種の感念　があらねばならぬと思ふ、即ち地理學的に米國と西伯利は極めて近接してゐるのである、米國が西伯利を研究するに至れる原因は種々あらんとかゝる地理學的の形からも起つてゐることは最も明白なことで、既に古くは慶應二、三、四年といふ頃米國のケナン氏が西伯利を橫斷して米國へ電信を引いたやうなこともあり、引續き明治三十年に紐育博物館を中心として「ジエシエツプ」北太平洋探險隊が組織されて、北氷洋沿岸から西はアムール邊を研究したのである、そして漸次カムチャツカ土人の居る所コリヤークチユクチ族の居るアムールの方迄も研究するに至つたのである、而して之等

▲米國の研究　は單に注意するといふのでは無くして根本的である、西伯利東方には餘程興味をもつてゐる國である、而も此の研究が暗黑な地方であるから研究するといふのではなかつたけれども、其の研究されたといふ事柄は非常に種々のことに應用されることゝならねばならぬ、そして米國は此の西伯利の研究を殊にカムチヤツカ半島に就いて、該國のボーラス、ヨヘルソンなどいふ學者に頼んで調査をさせたのである、アムール方面は[illegible]の學者ラーウル氏に研究させたのである、かくして米國は此の地方の研究をしたのである、で西伯利に於ける人種は蒙古族、トルコ族、ツングース族等が居るのである、次にカムチヤツカは土地は西伯利であるが、米國に屬するものであるかも知れぬアメリカインディアンはバイカルから來てゐるのである、斯の如く米國は

▲人類學上に　於ても民族上に於ても、西伯利とは深い關係を有するに至つてゐるのである乃ち米國は西伯利に對しては其研究する所根本的のものであつて、世界的の勝利を爲してゐる次にウラルアルタイの民族であるが之は吾人と血の通つて居る者である。而して今や彼等は非常に困難な立場に陷つてゐる。吾人は須らく彼等を平和的に救はなければならぬ。即ち同民族を助けるといふとは宗教的立場から考へても必然爲すべきことであつて、而も平和的の意味に於ても意義の深いことであらねばならぬ。然るに世間往々之れを稱して政略的であるとか或は政策的であるとかいふが、其れは根本の意義からは間違つてゐるなければならぬ。（東京支局）

○朝鮮林業注目

近年林野調査又は林野整理調査の結果從來曖昧混沌を極めし朝鮮林野の權利關係漸く明確となりたると共に造林事業の利用價格高騰に伴れ地方の林野に對する思想著しく變遷し隨つて山に對する觀念も亦一變して樹木の愛護せざるべからざるを悟り國有不要存林の貸下を受け植林を爲さむとする者漸次增加しつゝあるが又內地に於ける事業家が安全にして有利なる朝鮮山林事業に對し投資を希望する者續出し貸下の有無之れが出願紛爭を惹起し府又は京畿道に對し照會を發し或は自身來鮮調査に從事する者近來著しく增加したりと

○橫斷航路不振

朝鮮郵船會社の日本海橫斷航路は本月七日淸津港より立神丸（二千五百噸）を就航せしむる事に決定せしが近來同航路の貨物は甚だ不振にて同船初航の積荷約六百噸乃ち積載噸數二千五百噸の四分の一位の豫想に過ぎず會社にては頗る[illegible]に出貨の勸誘をなしつつある模樣なれど（一）滿洲方面に於ける橫斷航路經由貨物は相當多量に上るものの如きも京元線の輸送力振はざる事（二）北鮮地方騷擾の結果一般の出貨著しく減退せし事（三）穀類內地の暴落を受けて北鮮地方割高となり商談殆んど成立せず尙ほ農家の手持ちは多きも積出乏しき事（四）生牛は鷺口蹄疫以來積出し杜絶の狀にある事等を主なるものとして擧ぐべく今後追々枯期に向ひ又內地餘剩船腹の迴航あり旁その盛況を見る事は容易ならざるべきかと

○殖銀と取引所

仁川取引所の缺損約百二十萬圓の補塡方法は屢報の如く新株に對する四十圓のプレミアム並に借入金を以て行ふ事に決定し居れるがプレミアム收受六十七萬圓外の約五十萬圓は之れを朝鮮殖産銀行に融通を求むる事となり最近同行と取引所增資整理委員との間に內交涉成り居れり殖銀にては今後信用するに足る中心人物を擧げてその確實の經營を持續する事を前提とし整理資金の貸附を承諾する筈なり尙ほその償還は銀行側にては必ずしも短期間償還の條件を附せざる如く取引所にては今後三年位に完濟し得る目論見なりと

○日本の功績を認む

米紙の朝鮮騷擾評論

北米オツタワ、シテイズン紙は四月二十二日朝鮮騷擾と題し社說を掲げ朝鮮に於て長老派宣敎師等が逮捕せられたる報道に接せること亞米利加長老派外國傳道局書記官ドクトル、ブラウン氏が日本の爲め最も

▲有力なる辯護　を爲せるは奇なりとし右はブラウン氏の著書ゼ、マステリー、オブ、ゼ、フアーイーストより長文の拔萃を爲せり右拔萃をなすに當り記者はドクトル、ブラウン氏が日本の行爲の全部を辯護せざるは其の判斷の公正にして議論の正確なることを證するものなりと附言せり拔萃の要旨は朝鮮は未だ曾て日本の政治上の善政を受けたることなし朝鮮革命黨は日本は朝鮮人を滅絶せんとすと云ふも事實は朝鮮人は日本政治の恩惠の爲めに持續しつゝあり日本人は朝鮮の農業を開發しつゝあり日本は朝鮮人を自治に適せしむる爲何等爲す所なしと云ふも日本人は朝鮮人官吏に

▲善政の道を敎　へ居ることは自分の實見せる所且つ日本官吏は之れを朝鮮官吏に比し一層正直に一層技倆あり又人民に對し一層親切なるを常とす朝鮮の獨立は最早到底實行し得べきことにあらず日本は日鮮兩人種を合一せしめんとす雜婚は未だ充分行はれ居らざるも此の爲に最も有力なる方法なり國籍變更は匈牙利又はアルサスローレンに於ては惡むべき事とせられ居るも朝鮮に於ては良好の理由ありと認めらる元來朝鮮の改革は外來勢力に依るにあらざれば望みがたかりしなり日本は此の非常なる難事を引受けし理由より失敗もあり又罪惡をも犯せるなるべく朝鮮人中の最も優良なるもの、中其感情を傷つけられたるものあり腐敗せる

▲朝鮮人官吏は　日本の改革を好まざるものあり過激なるものは騷動を起すに至りたるも公平に判斷して日本の功績は大に之を認めざるを得ず

○夙くも權利附く

仁川米豆取引所新株

京城に於ける仁川米豆取引所の新株申込みは二十五日を以て締切りたるが今回各地に於ける公募は一面委員に於てその向き〳〵に若干の割當りをつけ更に一部の希望者の申込みを受けたるものにて廣き意味に於ける各地の希望者には渡らず又取引所の業績も從來多く閑却されがちにて一般に知了されざる關係上申込まんとしてその機會なく申込む人に投資慾を起さしめざるものも亦少からず旁本紙の二十五日夕刊新株批評は世上の注意を喚起せし事少からず二十五日夜新株の權利は夙くも五圓を附し七十圓に買され二十六日には七圓を稱せる實在取引あり五月五日拂込みを終り五月下旬に立會を開始して相當の取組石數を見るに至らば株式の氣配は漸次高騰すべしと觀測さる

☽土木建築協會春季總會

朝鮮土木建築協會の春季總會は二十七日午前十一時より南山町京城ホテルに於て開催せり會員の出席者六十餘名に及び松本會長の開會之辭に次で田中副會長の重要事項告井上土事の會務報告及び七年度決算八年度豫算報告寄附金人名報告等あり終りて松本會長の發聲にて土木協會の萬歳を三唱して盛況裡に閉會し後庭にて來會者一同の記念撮影をなし後食堂にて午餐の催しありたり午後二時より左記題下にて講演あり
▲所感　美濃部鮮銀總裁▲混凝土の煉合せ（西工業專門學校敎授）▲請負業者より起業者に對する希望（新田工務課長）

○釜山正米暴騰

一萬叺の大手合

釜山期米市場は廿六日內地市場に[illegible]て問題とせる外米輸入[illegible]判明せるにも拘らず强弱區々にて人氣定まらず血迷ひの狀況を呈せるが廿七日市場に至り廿六日內地期米の後場止めの高値を報ぜる爲め殊の外不穩なり買人氣一切に進み市場は益々沸騰し七八十錢方の暴騰を演出し三等神力三十六圓二十錢ところにて彼是一萬餘の大手合せ出來たり（釜山特電）

人の消息

▲關井武次郎氏（新安州鑛業家）二十七日夜入城山本に入り二十八日午前十時發列車にて內地へ

八面鋒

◆有産階級と無産階級の睨み合ひ、權力者と被治者の確執、若い者と老年者との爭ひ白色人種と黄色人種の反目、男と女とは何時も戰ひつゝあり、所く種々の意味に於て種々の關係より、睨み合ひや反目が繼續せられて、ある現社會に、永續的平和確立を夢想せる世界改造家の立說の根據は、洵に危くなり來れる者の如し

◆人間生活、社會生活、國家生活は皆動的也換言すれば戰ひの生活也、而して之れが生其もの、實體なりとせば、平和は即ち戰ひの休止狀態なりと云はざるべからず。然らば其休止狀態を永續せしめんとせば、其は生活の實體に反するものに非ずして何ぞや。

◆ロイド、ジョーヂ君は、舊世界の改造の爲めには、幾多の難問題あり、ケードルゼイ會議の多少遲延するは、何人も了承する處なるべしと云へり、言裡味はへば皮肉の感無きに非ず。

◆舊世界改造家は、既に永續的平和を謳せんとして互に相爭ひつゝあるに非ずや、獨逸主義を倒したるものは、獨逸主義に外ならず、聯合各國が此の爭奪の事理に想到せず、永續的平和確立の爲めに、ケードルゼイ會議を開催せしは、失敗を辿るべき第一步たりと云はざるを得ざる也。

◆永續的平和確立を以て目的とする、國際聯盟なるものは、云は危篤の病人に、注射を行ひて、一時安定に導かんとするに似たり、一時的の動力はあらんも、永久的の保證は出來得るものに非ず、吾人は此の際世界使命を說き、人類の使命を解いて、世界の歸趨を示す者は、政治家に非ず、軍人に非ず、偉大なる宗教家の出で、天理に準ずる力を發顯するに非ずんば、世界的難題は依然として、其の如何に解決せらるゝかを知らず、自ら然らずんば舊世界改造家が、自己を改造して、而して後に此の問題に取り懸るを以て、最も穩當なる經路なるべしと信ず、國際關係上、優超なる位地を占むる者が必ずしも世界的改造の第一人者を以て任ずべきに非ざる也。

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
印刷人　小川三之助

大歡迎忽ち四十版
◆最新刊▽ポケット形約三百頁美製本堅牢
各會演說集
日本青年通信社
當分の內特價　送料　五十錢
◎平素よく辯舌る人も、一度壇上に起ちて一言半句も出し得ざる人之等は修養の足らざる爲にして、本書に依り充分修練し自信力を得ば如何なる素人も決してマゴツカず、見違へる程の雄辯家となり得べし
◎本書中には社會一般の宴會、祝賀會、儀式の席上に於ける演說、辭令、答詞等の外各種會合に於ける挨拶、歡迎、招待、祝賀、送別、就任、退任等の式辭を最も要領よく五分間以內に充分說明せり
代用切手一割增　振替東京
日本青年通信社

◈廣告
江原道產松大丸太材
長自二間至五間　末口自八寸至二尺　約二拾萬本
右本年第一回到筏ス
今後降雨出水ノ都度漢江及洛東江ヘ出筏ス
賣價特ニ相働キ可申候ニ付多少ニ不拘御買上ノ程希望仕候
朝鮮松原木卸　鮮松挽材　江產丸太材　他各種木材
鮮松卸商　京城岡崎町九七　㋛清水材木店　員野明雄
自宅　電話長（京城）四一四番
營業所　電話長（龍山）五二三番　電略（シ）又ハ（シミヅ）　振替京城四一九番

平和と生產の過剩!!!　活動的商人!!!　金儲の最好機!!!　物價大暴落
縣下獨專代理店支配人招聘
月收五拾圓以上貳百圓
內外社會的公共大事業
物價暴落整理商品部の活動開始
特約專賣店募集
劍の戰は幕を下したりと雖も平和の商戰たる算盤の戰は今漸く切つたのである果然財界の變亂より物價は大暴落を期し金融の杜絶は生產事業界の一大恐慌を來し朝に夕に商品は生產費の內外にて投賣されつゝあるの天下無類の安價優良日用百貨を本社と特約し地方小賣業者又は直接需要者に供給せんとする者は返信料封入東京本郷湯島六ノ十五株式會社[illegible]へ申込次第破格廉價格滿載案內書進呈す

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
長　男爵　李允用
專務取締役　韓相龍
支配人　石鎭衡
電話長六〇一、一二〇五番　振替口座京城二〇一〇番
▲支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京
▲出張所所在地　鍾路、東萊

つくし採り …郊外にて…

我統治下に悅服せる 南洋の諸群島 （3）
女子の權利の强い土人 跣足の僻に絹布の著物
臨時南洋群島防備隊民政部長 手塚敏郎氏談

土人の性質は概して温順で生活狀態のや▲進歩したものは、衣服を用ふるも、劣れるものは裸體である年中褌一つである。而もその褌が日本の六尺の如く縮方など純然たる日本式で女子は多くは腰卷のみで。この腰卷を腰蓑といつてゐる。主に節りの時用ふるので中には隨分立派なものもある。

滑稽な事には 跣足の癖に絹の衣服を纏つてゐる婦人もある、甚しきは日本婦人の如く下げてゐるものもあつて、セルロイドの櫛なども用ゐて居る、一般に土人は漸次進歩する傾向があつて占領以來僅かに三年であるが、其間にも進歩の跡は顯然として見わつゝある、トラック、クサイー、ポナペ、と順次東方の島へ行に從つて衣服が進歩してゐる然し家屋は反對で東方へ行程小さく粗末であるが之は建築材料によるのである

島によつては 椰子林のみの所もある位である、土人の言語は土語であるが、全群島を通じて一定してゐない、マリアナ、カロリン、マーシャルこいふ風に三種に分れてゐる、交通不便な昔は兎も角、漸次交通の開けつゝある今日では不便を感ずるやうになつて來てゐる、然し小學校の生徒は一定の言葉を用ふることが出來るやうになつて來てゐる、日本語も三年生位になると平易に話せば日本語の通譯位は出來るやうになつてゐる、土人は一般に女子の權利が强い

此の女尊男卑 の原因は女の系統によつて代々家を繼ぐものが多い爲めであらう。財產も女のものとなる。それから土人は一般に潔癖の[illegible]く思はれるけれども、日に二三回位海水を浴びる爲め割合に清潔である。其一例として便所は家の周圍等にはなく、山に近いものならば山中へ海に近いものならば海岸へ行つて、誰もゐない時に用を達するこいふ風である。又土人は職業として何も有たない。其は彼等には衣食の心配こいふことが無いからである。椰子の實が主食物であつて

椰子の實には 清涼の水があり飲料水となる、故に椰子の實一個をもつて食料と飲み水こを得る譯である其の他パンノキこいふ木があつて其の實を燒いて食るが丁度甘藷の如き味を有してゐるタロイモこいふ天然の芋の如きものがあるが一つこれが五六人で食することが出來る位大きい、其他ボイ、パイナツプル、バナナ等こいふ果物がある、又彼等は豚、鷄、魚類の如きものをも食する、然し平素は椰子こパンノキが主なるものである（東京支局）

昌德宮 大造殿新營
來春竣功の豫定
先年炎燒せる昌德宮大造殿は其後の再建工事を急ぎつゝありしが其の工事中李太王殿下の薨去により一時其の工事を中止中の處先般より再び繼續の事こなり既に第二期工事に着手したり而も右工事は大造殿及び輝政堂の新營にして來年中に竣工の豫定なりしも故殿下の薨去其他取り込みたる事情により延引すべく兩殿堂の竣功を見るは來る三四月の交こなるべき由聞す

有望な鮮銀の 女行員
却々上達が速い
朝鮮銀行の二十九名は[illegible]目下練習中だが[illegible]では去る十九日から廿九日[illegible]の女子事務員[illegible]務に使[illegible]初めた右に就て同行飯泉秘書役長は語る『女子を使ふのは珍らしい試みではありません既に十名ばかりは從來も使用してゐるし東京大阪大連の各支店でも從來使用してゐます

◆**行務膨脹** の結果を補充した、云ふ次第です本年二月は各學校長の推薦を願つて卅一名の希望者を得たが中二名は自分一家が[illegible]其他で京城を離れたので廿九名は全部京城在住の立派な家庭の少女です高等小學校の本年の卒業生が大部分で其外は同校前年の卒業生や地方の高女卒業生です外に京城女子技藝學校卒業生も二名ありますし高女を

◆**中途で退** いた人もあります、此の廿九人に對しては目下事務の練習こして數字の書き方、珠算、紙幣の數へ方等をやらせて居ますが上達は男子に比して迅速のやうです一通りの仕事が分つたら紙幣の整理こ各種内部の事務を執らせる考です、勤務は午前九時から午後四時迄で給與は最初が廿圓です賞與を合せると月

◆**廿四五圓** 平均の收入になりませう成績良好の者で高女を卒業した人は六箇月後に行員に昇格させ高等小學卒程度の人は滿二箇年後に行員に引上る方針です將來は窓口あたりへも女子を使用したいこ思つてゐるが銀行は女子に對しては重任を命じない方針である』廿九名の少女達は十六歲から十八歲迄の人で

◆**総て未婚** である、銀行事務室では新しい仕事の練習に餘念がない夫れ等の姿が見られた、行員こしては結婚其他の女子に起る或意味の弱點に就ても充分なる研究を重ねて彼女達の能率を最大限迄押させる意氣込らしい。

梨本宮殿下遼陽御著
官民有志の熱誠なる歡迎裡に 直ちに師團司令部に入らせらる
廿七日朝來空晴れ風和かにして梨本師團長宮殿下を迎へ奉るには此の上なき好天氣なり御召列車は午前七時[illegible]遼陽驛に著[illegible]川上滿鐵理事の先導にて賓車の階を降り[illegible]入江領事外多數官民を御出迎へ[illegible]奉迎する軍隊、學校生徒、日支官民の敬禮を受けさせられつゝ[illegible]側に整列奉迎[illegible]騎兵に續いて徐々に御車を進めさせられ[illegible]迎者一同舉手の禮を賜りつゝ、賓宅にいらせられ御少憩あり[illegible]師團幕僚を隨へ御機嫌麗しく御下車多數奉[illegible]せられたり、同七時十五分御順路を師團司令部にならせられたり因に師團長官舍は目下御手入中なれば暫く偕交社内にて御起居遊ばさる可しと承はる尚張巡閲使は殿下奉迎の爲め[illegible]參謀及び副官を遼陽に出張せしめたり（遼陽特電）

麗しき太陽の國よ
の一語に讃歎と滿足こを表して 觀光を了て歸る喇嘛僧
喇嘛僧一行十名は太陽の國こして憧憬して居た内地觀光を恙なく終へて廿六日夜十時半南大門驛著奉天直通列車にて通過歸路に就いた

◇**團長の大喇嘛** を始め一行は前夜乘つて來た關釜連絡船が風浪の爲め聊だ搖れたのでヘト／＼こなつて船から上ると『何だか宙を歩いて居る樣だ』こ囁きながら列車に乘り込んでからは例の袈裟が斜ならず[illegible]込んで終つて一切身動き一つしないそれでも記者が水原驛へ出迎へるこ一行は眼を覺しクルリこ起き上つて通譯を通じて『有難う』を繰返す

◇**團長大喇嘛** は珠數を爪繰りながら釋默笑師を介して語る『吾等一行は神戶を振出しに東京、名古屋、京都、大阪等の名所舊蹟佛閣三十餘個所を拜觀したが何れも立派で而して日本佛教が蒙古佛教こ何事も相一致して居る事を見聞した時には嬉しくつて堪らなかつた、釋迦の教へには西方の教へは東へ東へこ流れて行くこつた事を日本に行つて始めて感じ願くば釋迦の教へによつて見れば東へこ云ふは即ち日本であつたかこ思はれる、

◇**日蒙の親善** は將來佛教によつて結び付けらる▲事が固く信じて居るこ共に日蒙の佛教家は東洋のみでなく歐米に迄普及させる事に努めなければならない吾等は是れより歸蒙の上一般信徒に對し日本の佛教の偉大な事寺院の多い而うして佛教の相一致して居る點並に神聖で親切である事を敎へねばならない』こ莨烟を擧げた默笑師はあの通り喜んで居ますこ

◇**爛熳の東京** を見て[illegible]冒頭して語る『一行は先づ櫻花の美しい花の國よこ讃歎の聲を[illegible]して以來見るもの聞くもの[illegible]いづくも云つて居たが[illegible]石川曹洞宗管長に會つた時は[illegible]こ親切、態度等にスッカリ敬服して終ひあれが日本の法王かこ訊ねて居た、一番困つたのは東京の支那留學生が一行に付纏つて何彼こ茶を入れるので稍ともすれば一行の精神を攪亂しさうであつた[illegible]ある一行の土產物こしては東京の支那公使館で貰つた大銅瓶[illegible]丹こ

◇**名所繪葉書** 寫眞帖で[illegible]箇で十個もある』こ因に一行は[illegible]紙を通じて歡迎を受けた太陽の國の方々に滿腔の感謝の意を傳へて呉れこ云つて居た

稻葉博士 洋中に投ず
歐洲より歸朝の途
[illegible]濱にて歐洲より歸朝の途にありし醫學博士稻葉良太郎氏は二十三日午後七時香港より上海への途中船中に投じて自殺せり原因は神經衰弱の爲めなり（上海電報）

鐵道校入學式
京城鐵道學校[illegible]入學生徒九十九名[illegible]

[illegible]なつたものが百九十九名で入學式に列席したものは百九十二名であつた生徒は内地人が大部分で鮮人が四十一名ゐる學校こしては全部寄宿舍に收容する筈であるが未だ寄宿舍が出來ないので百十六名丈け寄宿舍に入れ後の七十餘名は

◇**特に通學** [illegible]た由で校舍も寄宿舍も新築が出來上らないので寄宿舍は鐵道の合宿の一部を宛て居る相である

南山の山火事
立木に損害無し
廿七日午後一時二十分頃南山突角の中腹枯草中より發火して漸次頂上へ燃擴がり一時は恰も噴火山を見る如き光景を呈したりしが幸ひに風强からざりしこ南山町黄金町等の消防隊より逸早く驅け付け消火に努めたる結果約一千坪の枯草を燒失せしのみにて立木には損害なく約十分間位にて鎭火したり原因は取調中なるも多分煙草の吹殼よりならんこ

在米鮮人と通行券
米政府拒否す
巴里會議に朝鮮の名義を以て其要求を提出する爲め巴里に赴かんこ欲する二人の朝鮮人に對し華盛頓政府が通行券を與ふることを拒否せざりしこの報告公表せられたる

◇**國務院** に於て其反對の理由ありたりこ二名の朝鮮人は通行券を出願せり然れども日本の臣民として日本官憲より通行券を求むるの必要ありこ說示したり茲に於て二人の朝鮮人は官誓書こして通行券を要求せり然れども彼等は亞米利加市民こなるの希望に對し官誓を爲さず又之

◇**法律上** 出來得べからざる處なるが故に彼等に米國市民こして通行券を與ふること不可能なりき彼等は更に該國より立退くの許可を求めたり然れども此種の許可證は通行券なき時は外國へ國する事に役立たざるが故に無用ならむこ宣言せられたり朝鮮人は米國に於ける日本官憲に對し

◇**通行券** の出願を爲さざりしこ了解せらる何こなれば彼等が之を得るの目的は平和會議に於て日本に反對するに在りしが故に之を出願するも容れらるべきものに非ずこ信じたるが爲なり（三月八日華府發）

鬱陵島は天下泰平
島民家業に勵しむ

慶尙北道鬱陵島は大正四年島制實施以來從來の面目を一新し島民は孰れも島制を謳歌し喜々こして家業を勵精、將來益々良の趨勢を示しつゝあり今回の騷擾に際しても本島々民中には斯る妄動を企圖する不逞の徒出沒せざるのみならず本土の騷擾を視る恰も對岸の火災の如く敢て意に介せざるもの、如く從來こ何等異なる處なく孰れも家業を勵みつゝあり又從來内鮮人の關係頗る密にして公私共毫も日常間に區別の存するなく全島民恰も一家族の如き狀態に在りて内鮮人の融和結合の狀況は到底他地方人の夢想にも及ばざる處なりこ

江華靜穩に歸す
京畿道江華郡守李鳳鍾江華警察署長野田半一の兩氏は去る十九日郡內一帶鮮人に對し騷擾事件に對する誡告を爲し該誡告書を郡內各面里の各所へ掲示したるが郡民等も漸次其非を悟り日を逐うて靜穩に向ひ居れり（江華）

大連の招魂祭
來る三十日大連に於ける春季招魂祭典執行に付き市役所民政署、陸軍、滿鐵、商業會議所等の代表者市會議員等二三日午後二時より市役所に參集協議する處ありて各委員を選定すると共に式典次第を定めたが尚本年は表忠碑南方海務局宿舍附近の空地にて執行すべしこ（大連）

浄瑠璃
▲北鮮沿岸の航海して[illegible]

小さき新星
◇養母と樂しく暮して行き度い
技藝女學校優等卒業の才媛 篠崎梅子さん

（寫眞は梅子さん（[illegible]））

私は叔母さんに子供が無いので行く／＼は其家を繼ぐ事になつて居ますから養母に對する勉めそれを何ういふ風にしたら樂しく美しく暮せるかに就いて心を痛めて居ますの』こ仰しやつた梅子さんの優しい心の美しいおもわの[illegible]であるのは[illegible]

△**お庭に咲** く草花に注がれて居ました、此庭には一對の白い蝶がヒラ／＼こ飛んで居ました

△**雨の曆に** 微笑を見せ『私の一等好きな學科は作文國語、裁縫で刺繡は身體が弱いものですから中途で止めました。生花はズット以前から宅の方で久保先生に就いて習つて居ます』は何もやつて居ませんが是からは

△**必要な事** を習々やる女こして[illegible]

毎週ポンチ
福祿神

◆此の頃セルロイドやゴムの玩具が流行するにつれて種々な形のものが出來て居る或る日西出の小父さんは街からゴムの大きな福祿神を買て來て床の間に置きました、すると早速西出の子さんがそれを見付けて何かいたずらをしてやらうと色々考へた末[illegible]

演藝
▲二代目雲來る 初代桃中軒雲右衛門の沒後[illegible]

▲有樂館 二十八日より特別興行[illegible]

▲ユニヴァーサル週報▲人情劇[illegible]

◎新郎新婦
帝大出の法學士にして朝鮮銀行仁川支店員たる[illegible]氏は[illegible]式會社長石原傳三郎氏の二女かね子（二二）嬢こ婚約整ひ廿七日仁川大神宮に於て華燭の典を擧げたる新婦は釜山高等女學校出身の才媛なりこ

春や何處
安東縣の春色
闘の花が今を盛りと咲いて居ます殊に鎭江山の躑躅は今が眞盛りの[illegible]又何日の後にあります（安東）

◎繚亂の兼二浦
[illegible]

◎嬰兒を殺す 平安南道
[illegible]

◎連絡船上遭難
[illegible]

京城地方 天氣 晴一時曇

内科 胃腸病科 診察夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三七・二〇九番

春向 純毛 ひざかけ

一號	八圓七十錢
二號	十圓八十錢
三號	十二圓八十錢
四號	十三圓
五號	十三圓五十錢
六號	十四圓
七號	十四圓八十錢
八號	十九圓五十錢
九號	二十圓
十號	二十三圓

以上長巾共山五尺送料十二錢

旅行必携 魔法瓶

水筒形	四合	二圓六十錢
同	三合	二圓三十錢
同	二合	一圓八十錢
同 筒形	五合	三圓
同	四合	二圓三十錢
同	三合	二圓
同	二合	一圓六十錢

送料各二十四錢

京城太平通 京城日報社代理部 電話長六千九番 振替京城三百番

[入院隨意] 京城西小門町一二番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話八八五番 普通病室 隔離病室の設備あり

京城電氣會社特約販賣 龍山漢江通り八 電話四九番 金物商 コールタール 島田忠作商店

資本金壹千萬圓 年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候 京城南大門通一丁目 株式會社 朝鮮殖産銀行 頭取 三島太郎 電話長六〇一四番 營業振替貯金口座四〇九番 道金庫振替貯金口座特二三番 支店 開城、清州、忠州、公州、全州、裡里、井邑、金堤、南原、光州、木浦、麗水、筏橋、晉州、馬山、統營、尙州、金泉、浦項、大邱、鳥致院、大田、論山、江景、群山、春川、鐵原、江陵、海州、沙里院、平壤、鎭南浦、安州、義州、新義州、博川、宣川、寧邊、元山、咸興、北靑、清津、鏡城、城津、其の外内地朝鮮滿洲支那各地に取引先有之候

貨物自働車 一噸半積 二噸積 米國パレブリツク自働貨車會社製 大連 西川光太郎商店朝鮮代理店 軌條・機關車・自動車・機械類輸出入商 榮洋行 京城永樂町二丁目電話壹四七番

京城府明治町二丁目（本町江戸川横より入る） 電話二七八番 内科 小兒科 入院隨意 チアテルミー科（肺尖病室） 中島醫院 院主 中島貞信

第一版

今期議會 鮮滿關係問答(卅九)

貴族院豫算第六分科會

滿州の發展(一)

▼政府委員(宮尾舜治氏)　本年度豫算歳入の部に於きましては郵便電信收入が百餘萬圓殖ゑましたのと、それから一般會計から補充金が九十九萬三千圓ばかり增加して居ります外の歳入の方に於きましては關東州は御承知の如く租税として地税及地税が三十萬圓ばかりそれから貸地料などが三十四萬圓ばかり印紙收入が二十七萬圓ばかりありますが是等のものは餘り彈力性のあるものではございませぬ 各地に於きまして漸次經濟の發展に連れ各々の歳入の增加を來して居りますが關東州に於きましては唯今申上げました通り彈力性の無い歳入ばかりでございまして單り此郵便電信收入だけは經濟上の發展と共に年々增加して來て居ります四五年前から申しますと餘ほど殖ゑました大正四年には百四十五萬圓程でありましたが大正六年には二百六十六萬圓此度の豫算には三百五十二萬圓になりました是だけが先づ增加いたして居ります從つて此歳入は斯の如く固定いたして居りますもの ですが漸次此關東州の經濟の發展に連れて總ての費用も增加して參りますし發展の状態を見ますと內地等に比しまして一層の發展のやうでありまする御承知の如く年々北地の方に於ては年々經濟上の發展を遂げ又農耕地の開發と共に農作物も增加して居ります又戰時中は前顯其他の運輸交通が平時に比して非常に不良になりました爲に北滿の貨物が南滿の方に下りて參りましたが又一面に於ては北滿に西比利亞の航路が開けて參りました爲に日本からの品物の供給が多くなりました北滿其他と致しまして南滿洲から北滿洲に品物が段々動くやうであります從つて貿易も非常に發展いたしまして大連の貿易の如きは戰前に比しまして今日は四倍以上の增大になつて居る次第であります

滿洲遠邇(九)

一貫生

偉大なる偉物

旅順に付いては少しく語つて見たい事がある、旅順に關する記錄は澤山であるから、最早書き盡されて居るかも知れぬ、而し作ら未だ洩れて居ない部分もないとも限らぬ、殊に旅順は吾々日本人には、特に或一種の感を與へるからである。旅順其の者として、は、地圖上に現はれて居る樣に金州半島最南岬角に位して、其港は纔に二百五十米突內外の狹き水道を以て外海と通じて居る良港である、而して市街は白玉山の麓を流るる小さな龍河に依て新市街と舊市街とを區別して居る、新市街とは露西亞が建設した市街で、舊市街は在來の支那建築の市街である、市街の背面は一面の山脈であつて、即ち旅順の背面防禦區域である、此處を軍港としたのは光緒五年即ち明治十一年李鴻章の發案であつて建設者は劉慶休であつた、日清戰役の際は山地獨眼龍將軍の第二軍が十一月二十一日の拂曉から運動を起し其日の夕方旅順を占領した、呆氣ない戰爭であつた、が、市中の白玉山迄日本軍が躍進して來たのは、實地を見た人は如何にも日本の進出力の强いのに驚くのである。日露戰爭には三月八日我東鄕艦隊が旅順砲擊をやつたのを手始めとして翌年の一月十三日の入城式迄は、纔に此小地域の占領に十一ヶ月を費して居る、而して二萬三千人に餘る犧牲者を出し、爾靈山のみの戰ひに於ける我軍戰死者の如きは三千百五十四人を算せられ、又同戰に於ける戰後改葬せらたる露軍の死者にしても五千三百八十人を算す、其の猛烈さは、之を以て見るも明かであるが、吾人は此の要塞の堅さ、形により見て、旅順が十一箇月を支持したのを敢て不思議とも思はぬと共に、寧ろ旅順の陷落を不思議に思ふ、と同時に如何に日本兵が勇敢に戰つたかを感ぜらるのである。吾人は旅順停車場に下車して、右して日本橋を越ゑて右方に高く仰ぐ將軍山の頂に偉大なる建築物の敷地として、取殘されたる煉瓦コンクリートの宏大なる基礎地を見る時、如何なる感が起るのであらうか彼は露國が此處に東洋に於けるニコライの大本山を建設せんとして築造し工未だ半ばならざるに戰火の爲に中止した處である、去つて東港附近に赴くと、露西亞は大旅順を作るべく、一大運河を掘鑿せんとして、其の工事の跡が歴然として居る。若し夫れ此の二大工事が完成せられて、旅順が露西亞の計畫通り一大繁盛を來して居たならば、旅順の威力が、露西亞の理想を實現して居たならば、旅順は遂に不落の堅壘であつたかも知れぬ、戰爭は時期の問題である。吾人は今此の二大遺物を見た時は、思はず息を吞んだのであつた、今迄戰蹟を紹介する人も、此の二大遺物を取り殘して居る、吾人は今此の本成の大建築の基礎上に立つて、旅順港外を望んだ時、一種の大きな感に打たれた。

◎平安神社例祭(新義州)　平安神社春期例祭を來たる五月十日より二日間執行の筈なるが十日は神輿渡御の式十一日は餘興がある筈(新義州)

○共保生命發展　創立以來既に廿五年を經過し、宮原久原房之助氏を顧問に仰ぎ重役に關西知名の士を網羅せる、共保生命保險會社にては、今回朝鮮に發展を計劃し此程出張所長として元總督府衛生課長として、斯界に多大の經驗を有し敏腕家として知られたる、有馬純香氏新に就任したるが此際從來の方針を一變して積極的に飛躍を試むる由

天道教(二三)

伊藤韓堂

◇第二世崔時亨◇

(五)=崔濟愚の雪冤運動=▲紛糾した國際間の間隙や韋員と袁世凱の小競合や宮廷內の軋轢やに附隨したいろ〳〵の黨派で當時の朝鮮が如何に形成されて居つたかは青史に明かな所、今更喋々を要せぬ。ただ、東學は此の時既に根底深く勢力を培養し、實與四十萬と自稱し得るの素地を有し、益々過激なる民間有志の共鳴を獲つゝあつたと云へば澤山である。

▲○○思へらく、東學の徒は要するに不平の徒也。之を煽て暴亂を作さしめ、現政府を覆へさむには、必す再び樞要の位置を確も得べしと。乃で露公使韋貝の僞に壓倒されて稍失意の境に在る清公使袁世凱と款契して、私かに韓人を各地に差し、切りに現政府の積弊を責め東學黨の僭起を敎唆したのであつた。

▲さなきだに隱忍既に三十年、有らゆる壓迫と迫害に滿身の血を沸かして居つた東學の徒は茲に一大光明を得て一時に勃起し『罪なくして刑されたる水雲大神師の冤を雪ぐ』てふ名目の下に政治的活動の舞臺に入つたのであつた。

▲斯くて二十五年より二十六年の間に於て、彼等は各地に不穏の言動を爲し、將に何事かを爲さむとし、外には日清の國交危急を告げ內には東學の勃興に伴なひ朝鮮の天地は次第に暗影を醸し來つたのであつた。

▲二十六年十二月、忠北報恩に本據を有する東學の徒は、崔時亨を强請して教祖伸冤と東學公認請願との抗の運動の檄文を飛し同志の糾合を圖つた。信徒の來り合する者數千名に達した。

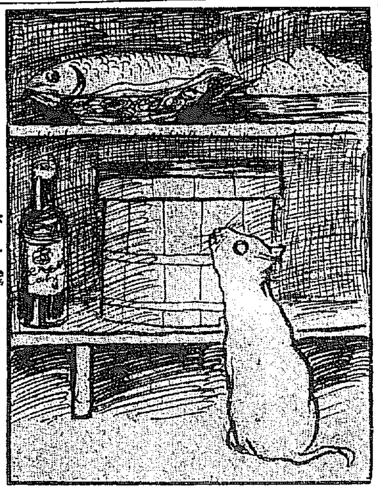
▲是に於て先づ書を政府に致した其の文に曰く『天眷我東、庚申四月五日慶州龍潭崔先生、親受上帝降詰之教、刱立無極之大道、暨述其道之原理』と水雲大神師教門を開ける梗略を述べ『其至德侍天之意與造化存神之妙、實非常情所可測、故所經之地、所過之鄕、從者如雲、在谷而滿谷、在疆而滿疆、門弟者人無不變其習慣、事天如親、拜人如拜天』と然るに國隔守舊之徒、虐を構へて誣謗し遂に甲子三月十日大邱に刑せらるゝに至れるを恨み『其至冤極痛、可謂人寰倫絶、天地慘澹、某等飲泣銜恨三十年、先師之至冤尙未伸』とて隱忍茲に至れるを告白し各地に於て東學の徒が政府の迫害を受けつゝあるを述べ『禍人傷命、左極慘毒要々無告、冤聲漲天、淚雨被闕』と其の慘情なるを恨み『不獲闕堂之■、至冤之不能伸、朝家之缺典、幸須將此情形、達于天陛』と迫つたのであつた。

オトギバナシ　鯛食つた罪

八島柳堂

成家に、犬と猫が一匹づゝ飼はれて居ました。犬は名をヂヨンと云ひ猫はタマと申しました。

▲ある日、タマは、何氣なくお臺所に來て見ると、何だかいゝ香ひがするので、『はてな、何んだらう』と、ひよいと棚の上を見ると、赤鯛が一尾皿に入れて置いて有りました。『あつ……有るぞ、有るぞ、美味さうな赤鯛だ』と咽喉をグル〳〵云はせながら側に近寄つて、『此の香ひを嗅いでは堪らない、幸ひ四圍には誰れも居ない樣子、一寸失敬して食つちまつてやらう……』と鯛に口を付け掛ると、ふと眼に浮んだのは、おさんどんの恐ろしい顔でした。『あつ、いけない、此の鯛を俺が食つた事があのおさんどんに知れた時は何麼辛い目に會はされるかも知れない、是れは迂濶食べられないぞ』と少時思案して居ましたが軈て何かい〻名案が浮んだと見えて、ムシヤリ〳〵ムシヤリと食ひ終ひました。さうして、何食はぬ顔をして、玄關番をして居るヂヨンの處へやつて來て、『やあ、ヂヨン君！相變らず御繁昌だね、あゝそれ〳〵すつかり忘れて居たが御主人は此間君の事を大層褒めて居たよ』と、手を舐めては顔を洗ひながら申しました。すると正直者のヂヨンは、『それは、眞實かい、嬉しいなあ』と尾を振りながら申しました『眞實だとも僕は決して嘘なんか云はないよ、時に君、先刻一寸僕がお臺所を覗いて見ると、何んだか怪しさうな人間が中を覗いて行つたぞ、危險ね、彼奴屹度泥棒に違ひないよ、泥棒と云へば君の番をする役目だ、氣をつけないと君の落度になるよ』と親切さうに申しました。それを聞いたヂヨンは、『さあ、それは大變だタマ君よく知らせて呉れました。僕は是れからお臺所に頑張つて居て泥棒が入つたら食ひ付いてやらう』『それがいゝとも』『それではタマ君失敬するよ』『あゝ左樣なら……』ヂヨンは、お臺所に頑張つて、泥棒の番をしました。けれども泥棒は逃う〳〵來ないでおさんどんが歸つて來ました。ヂヨンは何んだか間が拔けた樣な顔をして、其處をうろ〳〵して居ました。するとおさんどんは、鯛のない事に氣が付いたらしく、『あれつ……ヂヨンよお前は肴を食つちまつたのだね』と云つたかと思ふとヂヨンの首玉はおさんどんの手に固く捕まつて居ました。さうして、ぴしり〳〵と嚴しく叩き付けられました。ヂヨンは此時始めてタマに欺されて濡衣を着た事に氣がつきました。しかしヂヨンは其麼事は決して申しませんでした。それは『正直の頭に神宿る』と云ふ事を知つて居たからでした。それから幾日かを經つた或日の事でした。タマは遣度はお隣の肴を盗んで食つた事が知れましたのでおさんどんも始めて、鯛を食つたのはヂヨンではなくタマで有つた事に氣がついて。ヂヨンにお詫を申しました。それと共に正直なヂヨンを欺したタマは其家から追ひ出される事となりました。濡衣の晴れたヂヨンは是れも神樣のお力であると、何度も頭を下げてお禮を申しましたとさ。



◎製莚會社事業

全州の朝鮮製莚會社は愈々東拓庫及び明倫堂を借受け機械五十臺を据付遲くも今月中には製莚に着手する豫定なるが一箇月の製造高は最低を見計り約四千二百枚なりと云ふ而して莚は其の製造方に依り壁表、胡座、座蒲團、スリツパ其他種々の製品をなし得る中なるが普通の莚は加工程度に從ひ價の低きも最低を一圓五十錢內外とし最低は四五十錢位なり目下各地より販賣豫約申込者多數あり目下會社は決定中なり元來製莚は內地に於て岡山廣島等に在りて其の製造は內地は勿論海外に輸出せられつゝありて朝鮮にも年々移入し居れり依て朝鮮製莚會社の製品は今後市場に現はるゝ際は恐らく品質製品に於て何等內地品に劣らざるのみならず價格低廉なるが故に內地品を驅除するは至るは必の結果なりと云ふ尙五六月の交に至らば更に現在の機械を百五臺に增加する計畫にありと(全州)

……の天然痘　平安…

新柄 縞セル 一反只二圓二十錢也

京城本町一丁目日本橋高木吳服店は品質優等柄合新進の縞セル千反限りの特價を始めたが流石に服類毛織物類の問屋として一頭地を拔き見切品の本領を發揮して居ます丈に上等縞セル甲號三圓九十錢乙號二圓八十錢丙號二圓二十錢特別上製六圓五十錢英ネル特等品三圓三十錢と云ふ斷じて他店の模倣を許さぬ破天荒の安價は同店が一流の長所として本紙愛讀者に御得の機會をなす所以也命號の方は男女年齢を記し申込めば柄風親切に選び責任を以て送るとの事且同店は創業七週年の紀念として一反の御注文毎にメツキでなき十八金色の指輪を一個宛無代進呈をなす由

大陸燒酎
知味停車
聞香下馬

內外化學製品株式會社製
專賣特許第二八一三〇號
昇汞用防銹劑

養蠶の期日前に迫まる！

蠶室並びに蠶具の消毒劑は昇汞に限る而かも金屬に對し其劇烈なる腐蝕力は從來最も遺憾とせられし所本劑は昇汞用防銹劑として理想を完成したる唯一無二の良劑也

醫療器械、理髮用具の消毒防銹劑としても亦卓絶せる偉効あり

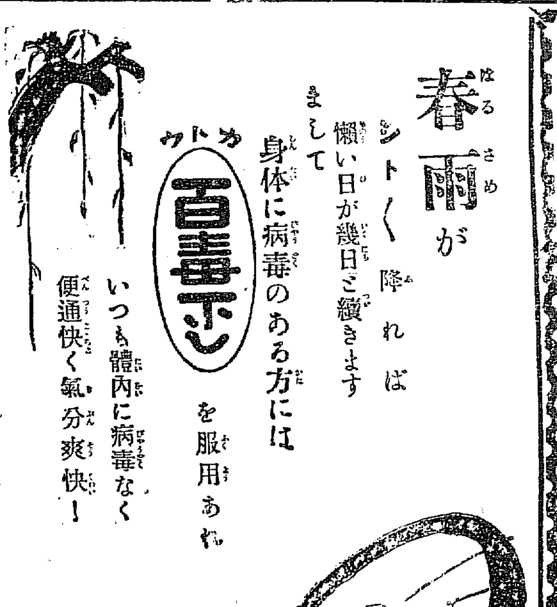
汽罐防銹劑は汽罐用として特製のもの也罐石の凝着を防ぎ理想的汽罐防銹劑の効を奏す人は一日として米と離るべからざるが如く汽罐は一日も本劑と離るゝ能はざるべし入れざれば死し汽罐腐蝕し罐石凝着すれば遂に生命を失ふ

定價表

品	數	壹ポンド(百廿匁入)	半ポンド(六十匁入)	試用十匁
イ號	普通防銹劑	壹圓五拾錢	八拾錢	拾五錢
ロ號	特製昇汞用防銹劑	貳圓	壹圓拾錢	貳拾錢
ハ號	二百倍昇汞用防銹劑	壹圓參拾錢		
ニ號	汽罐用一瓩ニ付	貳圓貳拾錢		

(使用說明書は御申越次第送呈す)

朝鮮一手特約店　京城本町二丁目　釘本藤次郎本店
振替京城二五六番・電話長四五番二七七四番



サッポロビール後援

當る四月二十八日より公開
特別大興行

米國ユ社青鳥特作映畫
◎大悲劇 尼になるまで 全五巻
名優ルバート、ジユリアン氏演
親と親とが結びし許婚…モードの親と兄は虚榮と金に憧憬れて十五年前の誓を破れり…荒れ狂へる海の浪…運命の神は如何に悲壯の物語を產みしか…

◎教育非喜劇
東京小林商會謹製　早川演藝部脚色
嗚呼鈴木校長
(筑前琵琶入り)
大正七年十二月五日龍山元町尋常高等小學校火を失するや御眞影の恙なきに驚喜せし時校長鈴木志津衛氏は當日校舍燒失の責任を感じ從容自若寶祚の長久を禱り身を猛火に投じ死を以て其罪を謝し生ける教訓を日東帝國の腦裡に彫み教育家の儀表と謳はれたる最近の事實

◎凹坊空氣銃の巻、凸内新刀の巻

有樂館　本町二　電五九七
觀覽料 一等七拾錢 二等五拾錢 三等參拾錢 軍人學生半額

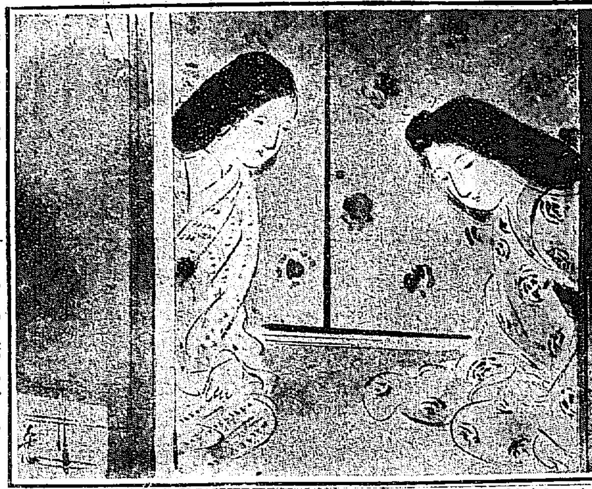
日本名刀傳 三十

東京 田邊南龍講演

伊勢太郎正俊（三）

貞『元ものこと、其の大望と云ふは一生に一度尊き御方様の御佩刀を鍛ち奉らんと云ふ其の志しは感心だ。苟くも日本に生れた者は一人として禁廷樣の臣子で無いものはない、たとひ武家が跋扈して居つても一天萬乘の君は尊いが其の尊き御方樣の御佩刀として妻を迎へたから鍛てないと云ふのでも無い、却つて一家を構へ心を靜かにして御用の時機を待つが宜いでは無いか』正『それも仰せの通りでございますが、伊勢の多度津に居ります母親にも一應相談致しませんければなりませんので私一人でお返事することも出來ませんから、此處をお考へ下さいまして此のお話はどうぞ御斷辭を願ひます、唯今の仰せに妻を迎へて心靜かに禁裏の御用を待てとのことでございますが、それも十年で望みが適ふか、二十年で望みが達するか分りません、私は望みが適ふ迄は妻を迎へず獨身で何處迄も修業を積たいと考へます』貞『ウム、さうか、立派な心掛だ、では十年でも二十年でもお前の望みが適はなかつたならば、約束だけして置いて大望を達してから改めて貰つては呉れまいか、お母さんの方は私から手紙をやつて承諾を受けたなら娘の身體も快くなるに相違ない、私も安心すると云ふものだから、どうか此儀を承知して貰ひたい』正俊は暫く考へて居りましたが 正『お師匠樣が夫程迄に有仰つて下さいますならば、母へ手紙をやつて下さいまして承知致しました時はお言葉通り從ひます、併しくどいやうでございますが大望の成就致しまする迄は、別に暮して居りますから、其儀をきたゐさんにも能く御話を願ひます』貞『ウム、宜しい、それでは早速お母さんへ手紙をやりませう、是れで引取つて下さい、御苦勞でした』あとでたがねは襖を明けて出て來て、た『隨分堅い人ですね、大望の成就する迄は十年も二十年も待つて呉れでは、それも餘り困るぢやありませんか、きたゐを何時迄も獨身で置かなくてはなりませんね』貞『イヤ、左樣でない、正俊の心掛けは立派なものだ、早くきたゐに話して喜ばしてやれ』

母のたがねは娘の部室へ來て た『きたゐや、お悦びよ、正俊さんが承知したよ』き『あれ、お母さん、本統ですか』た『唯困つたことには豫ての大望で、尊い御方樣の御佩刀を一度鍛ち奉る迄はお前と別になつて居ること、夫婦の約束だけにして置いて呉れと云ふんだよ、妾も正宗の娘だから物の道理も少しは知つて居るがね、親の情で其位思つてゐるのだから、早く一所にしてやりたいと思つてね』き『正俊さんが夫婦の約束さへ承知して下さるなら、五年が十年でも二十年でも待ちますよ、願ふことではありませんが、一生涯お待ち申しますから』早く確かり極めて下さいまし 母『大變な熱心だね』と是から伊勢の母の許へ手紙で問合せますと、直返事が來て母も大層悦びましたので、茲に正俊ときたゐは夫婦の約束だけを致し、貞宗一家の喜びは一方なりませんが、唯一人面白く無いと思つたのは正俊には兄弟子の綱宗、弟弟子の正俊は湯加減の傳授を受け、娘のきたゐまで貰ふこの約束が出來たのに、古参の弟子でありながら指を啣へて見て居なければならん、男として何で我慢が出來ようか、どうせ自暴自棄だ、正俊を殺して己れは何處か逐電しようと内々機會を覗つて居ります。



人蔘主人
京城本町壹 電話 一四八〇番 一八七〇番
㋡ 津村兄弟商會

牛乳
衛戍病院 朝鮮ホテル 御用
京城東四軒町
岡野牧場
電話一六〇九番

◎仁川の種痘

◆五月一日より十日間◆

仁川警察署管内にては來る五月一日より十日間の豫定を以て春季種痘を施行する由、來朝鮮は天然痘の最も多い處で殊に今年は各方面に於て其蔓延の兆があるので一般に最も警戒を必要とするのは云ふ迄もなく此際期日内に成るべく種痘を勵行して置かねばならぬ要種痘者一、生後九十日以上を經過した未種痘者二、初種痘又は再種痘者にして不善感なりし者三、初種痘者善感後五年を經過したる者四、種痘の適否詳かならざる者及種痘希望者等である其日割は左の如くである

▼一日 萬石町松坂町花房町港町支那町（以上檢疫事務所）▼二日 本町仲町山手町海岸町宮町濱町新町本町（竹園館）▼三日 花町敷島町桃山町御町、華嚴寺▼四日 内里外里栗木里龍里龍岡町（新港社）▼五日 午前牛角里金谷里普通學校（普通學校）▼五日午後 松村里松峴里松村里金谷（普通學校）▼六日 花平里新花水里（花平里派出所）▲七日 山根町尋常小學校高等女學校幼稚園、尋常小學校（尋常小學校）▼八日午前 公立商業學校永化學校（商業學校）▼八日午後 私立博文學校同女學校（博文學校）▼九日 尋常高等小學校商業專修學校（各學校）

四月二十九日

（祝）三月二十九日 火曜日 ▲かのとゐ▲九紫宿 劍鋒▲先勝▲尾▲あやふ

▼九紫●▲言ひ出し損に終る日なり
▼一白○▲凡てに割りの惡き日なり
▼二黑○▲光榮の日にして正しき事は諸事意のまゝに進んで利益あり
▼三碧○▲勢の好き日なり健康に注意せば萬事意の如くになるべし
▼四綠○▲一騎當千とも稱すべき萬に打ち勝つ日、心正しきを要す
▼五黄○▲兎も角も得意の日なりされど勢に乘じて妄進すべからず
▼六白●▲敵を求め易き日注意せよ
▼七赤●▲不意の出來ある事日なり
▼八白○▲ちよつと好き事のある日にて物事のスラ〳〵と運ぶ日なり

演藝案内

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 日本ユニヴァーサル會社特約 四月二十八日より公開 特別大興行
ユニヴァーサル週報 ◎實寫 銀の痣 ◎凸坊空氣銃の巻 全三巻 ◎人情劇 長尺 ◎東京小林商會謹製早川演藝部脚色 民衆教育琵琶悲劇 ▲嗚呼鈴木校長 ◎線畫 凸内新刀の巻 ▲大悲劇 尼になるまで 五巻 長尺

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇
黄金[illegible] 朝顔日記 薔薇（全三巻） 愛の光り 全五巻

壽座 京城本町 電話九七八 大阪歌舞伎若手一座
前狂言 かゞみ山舊錦繪
中狂言 刈萱桑門筑紫轢
切狂言 戀飛脚大和往來

大正館
『山家の乙女』五千呎 『チプリン』 義氣

浪花館 京山春駒浪花家虎龍嬢合同一座
『に且の喧嘩』 『不知火』

寫眞 迅速 京日寫眞製版部

お化粧問答

（問）鼻赤にて白粉を塗つても其處だけ赤くて見苦しく又白粉を塗つても顔全體が浮いたやうになりまして困ります。（岐阜、冬子）

（答）赤鼻は血管神經の障害から來るもので御座いますから、血管神經を刺戟するものは避けて、便通をよくする事に心がけねばなりません。そしてお化粧の際にはクラブ美身クリームを化粧下とし、一番高尚美しい艶の出るクラブ白粉を幾分濃加減に塗り上げクラブ粉白粉を打つて置きますれば美しく見へます。お顔全體白粉が浮いて見へるのはお顔に剃刀を當てない爲めでもありませうが、お化粧前の生地の整へ方が大切です、夫には皮膚の美を整へるクラブ洗粉で御洗顔なさつて、クラブ美身クリームを常にお顔全體に極めて薄く塗つて置きますれば、イザお化粧と云ふ時にも決して困る事はありません。斯樣な方法を常に採つて白粉を塗られましたなら其上をお刷毛でよく落付ける事が肝要です。

（問）私は色黑く年中顔に吹出物が致し困つて居ります、如何すればよいでせうか。（和歌山、なを子）

（答）顔の吹出物には大阪市水崎町中山化學工業所新發賣の過酸化[illegible]砂が一番効力があるやうです、又夫の御常用は自然と色を白く致します、お化粧の際は一寸よくきくアレ止め兼用の美身劑クラブ美身クリームを御塗用なさらねばなりません。

京城日報

…の結果恐く露國に依り大連に輸送せられ…[illegible]…奉天督軍が取引を禁止し在哈爾賓…[illegible]…我が銀行に於ても他の關係上甚大なる打擊を蒙るを…隣接せる本邦に於ては對露貿易…[illegible]

…乘を許されず既に去月以來一週二回兩方より運轉しつゝあり第二、巴里發ランサス、シンプロ…ス二若くは…下旬より一週一回實施の筈なるも定期運轉の實施は多分五月一日以降となるべし

對外食糧品貿易の前途 樂觀を許さず

戰後歐洲諸國の復活は歐洲諸國の食糧品の大需要に刺戟さる可きは一般に豫想せる處にして阪神の貿易業者の如きも主として着眼點を玆に置いて居たが然るに休戰以來五月餘を經過せるに拘らず歐洲に於ける食糧品の需要は期待せる程喚起されてゐないし今後も急激に大需要が喚起さるべしとも思はれぬ、神戸鈴木商店の調査によれば歐洲諸國が本年に需要する小麥の輸入額は七億二千八百萬ブッセルにして之が供給狀況を見るに加奈陀、亞爾然丁、濠洲の輸出能力四億九千五百萬ブッセル、北米合衆國二億七千七百萬ブッセル合計七億七千二百萬ブッセルなるを以て需給關係は均衡を得てゐる機會待既に戰爭も終熄を告げたし世界の

△小麥の供給は 順調に運んでゐるし運賃價格は漸落しつゝあるから此際必要の數量丈け買付ければ夫れで足りる戰時中にあつた食糧品に對する不安は全然なくなつたのであるから可成的大量の買附を企て可及的大量の貯藏を圖る必要があつたが最早海上の危險も排除され飢餓も世界的の常態に復しつゝあるから延て此際先安見越のもの今買附ける必要がなくなつて了つた即ち戰時に於ける時の食糧觀念と今日のそれとは全然其趣きを異にするやうになつたから食糧に對する需要は遽に喚起されぬ譯である更に世界の最大麥產國たる合衆國に於ける狀況を見るに一九一七年に於る小麥の產額は六億四千五百萬ブッセルなりしが對歐洲の需要旺盛の爲め翌一八年には九億一千八百ブッセルに激增した此の

△增加の主因は 政府が補償價格を制定して麥作を極力獎勵したに因る、而して最近の入電によれば本年の收穫豫想は十二億五千萬ブッセルと未曾有の大豐作なりし一九一四年の十億五千萬ブッセルといふレコードを突破せんとしてゐる、然るに米國政府は現在一ブッセル二弗二十五仙にて民間より買上げ之を歐洲大陸に輸送してゐるものなるが此の一ブッセル二弗二十五仙は大豐作豫想によつて今後大崩落を免れぬ運命にある歐洲諸國たるもの突ぞ現在の高價品を買付けんや斷じて對歐洲食糧品供給と東洋市場との關係を述べんに東洋に於て海外に小麥を始めとして麥粉製品を輸送し得る位置にあるは

△印度及支那で あるが印度は前年大凶作にて所要の小麥を濠洲から仰いでゐる有樣なれば現在では海外輸出は思ひも依らぬ即ち支那が歐洲に食糧品を輸出し得る位置にあるのであるが其の輸出餘力は僅々五十萬噸を出でざるべし、斯く歐洲の需要が爆發せざるのみならず歐洲に對する東洋市場の位置が斯の如しとせば我が食糧品貿易の活躍せざる亦所以ありと謂ふ可きである以上は主要食糧品たる小麥の需給狀態なるが一般的に食糧品は右と同樣の狀態に在る、最近澱粉、大豆植物性油等が續々歐洲に向け輸送せられつゝありしが如く傳へらるゝも事實は極めて少量に過ぎぬ即ち

△一部の煽動筋 が俄に景氣を附けんとする奸策にして信ずべき筋の觀測によれば日本及支那方面より最近歐洲に向け輸送せられた總ての食糧品は十五萬噸を出でざるべしとの事である此內五萬噸は鈴木、增田屋等の手によつて仕向けられ砂糖であるから他の數量は果して幾何であるか判る殊に最近暴騰した椰子油、落花生油、豆粕油の如きは僅に三千五百噸に過ぎざる可しとの事である、現狀は右の如くなれば他の一般商品の對歐洲貿易も亦想像するに難からざる可し、即ち我が對外貿易の前途は遽に樂觀を許さぬ者ありと謂ふべきである（大阪）

電器輸出激增 生產組織の統一緊要

我國の電氣機器は時局以來空前の發達をなし戰前迄は多額の輸入品に依り辛うじて國內の需要に充當しつゝありしものが俄に支那關東州方面を始め南洋印度諸方面に輸出する事となりたるが殊に電球電線等の如きは英米

▽諸國品に比 し遜色なき迄に進步し電球の如きは戰前即ち大正三年以前に於ては年々三十萬圓乃至四十八萬圓位の輸入をなしつゝありしが大正四年より激增しつゝある國內の需要を充たし剩つさへ三萬四千圓の輸出を見るに至り引續き急激に輸出增加をなし來り大正七年には實に二百五十六萬九千七百五十七圓に達せり而して電氣機器總輸出額は同年中に一千九百八十八萬圓と云ふ驚く可き額に達したるが將來英獨其他歐米諸國の工業狀態復舊せば從來の得意先を挽回す可く敢然として東洋市場に殺到す可きは火を睹るより明かなれば我國として折角開拓したる地盤を維持伸張す可く一層の努力をなさゞる可からず然るに現在の生產組織は何等の統一も無く

▽各人區々の 製造方法を採りつゝあり從つて高價なる生產費を要し品質不齊器具不統一にして最も進步せる電球の如きに於てさへ格定燭光に對する照明度電力消費量、耐久力並に附屬器具等何れも區々にして整一ならざれば時局中は兎も角今後の競爭場裡に立ちては到底優勝の地位を贏ち得る能はざるを以て此の際一般當業者は大に覺醒して事業の整理を斷行し生產組織を改良して生產費の低減を計ると共に諸製品の整一を期せざる可からずと當局者は語れり（東京）

事務定價 一箇月金七十五錢 一箇年同八圓 郵稅共 / 廣告料金 一行金… / 發行兼編輯人 奥田直毅 / 印刷人 小川三之介 / 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 / 電話番號 …

財界の新舊人 (92)

西海生

木村雄次君

朝鮮銀行理事

朝鮮銀行の重役中剃刀の如く切れてゐるのは理事內地總支配人木村雄次君である、新領土銀行の內地侵入近年頗る異常なりとて、母國金融界の一問題となつてゐるが、現に木村君の直接主宰せる東京大阪神戸三鮮銀支店の貸出は最近に於て一億三千萬圓を超え、同行總貸出高三億圓の四割四分に相當し、肝腎な朝鮮の二倍を示してゐる、コレは內鮮財界の實力の位置を異にするより來つた當然の次第だが、以てその活動の溌溂たる事を知り得るであらう

▲君は明治七年生れの江戸つ兒である、三十二年東大法科の出身、三島大田片山三理事より一期の弟分である、學を卒へて直ちに第一銀行に入り卅七年釜山支店長その後京城の總支店に轉じ營業部長職にあつたが、四十二年鮮銀の創立に際し入つて理事に選まれ、主として營業方面を擔當、大正五年末に至り、時局の影響を受け鮮銀內地支店の行務繁劇となり、更に寺內內閣の對支政策によりわが銀行の支那放資頻行さるゝ事となるや、鮮銀でも重役一名の東京常駐を必要とするに至り、君の東京轉任を見たのである

▲君は敏感にして精悍、打てば直ちに響く人である、直覺の鋭く穎い人である、訪客に會へば直ちに何の用で來たか、何を求めに來たか、ドの位の價値の人間であるかゞ直ちに分かる人である、財界の問題ならば一財界以外の問題でも一緒論と本論を聞かなくても、直ちに結論に入つて行き、然も判斷を誤らぬ位の鋭い透徹した頭腦を有つてゐる、大抵な事は議論の交換や理由の研究を拔にして、直路可否の決に入つて行く人である、要するに君は稀に見る實際家であらう

今日起つた問題は今日處理する今日の前に提供された事件は今日の前で黑白をつける式の人である君には『まあよく考へておこう』とか『明日もあるからね』と云ふ言葉は恐らく不用であらう、輪廓の態度極めて鮮明、可否の應答迅速である、所謂現代實業家のタイプを具へた人である、如何なる舞臺に據ゑても敗けをとらぬ人であらう、熾烈な負けじ魂を有する人である、唯左樣な性質の人だけに聲が大きいとか、悠容迫らぬとか云ふ范漠味は缺けてゐる、從つて大人物と云ふ側の人ではあるまい、又多少人によつては君に愛憎の念を抱かるゝ事はあるやに噂されてゐる

▲昨年盲腸炎を疾んで危篤を傳へられたが、幸ひに全治して以前よりも更に健康體となつた、圓々肥つた低い身體が出節しは適當に痩せて調和をよく保つて來た、顔面精悍にして著しく緊張し、一昨ふ凝乎としてゐる事の難ひな人らしく見ゆる、三島理事とは餘程格の相違あり、互に反撥しはせぬかとも思はれるが、兩氏各々相敬重し相信賴し、多年變らぬ親交を續け、他人に對しては互ひにその長所を擧げ合つてゐる兩理事共に鮮銀創立以來の重役であつて同行今日の盛運はその力の與る所の多きは素よりである

▲君は多忙夜は多く社交場裡に出づる事は東京でも京城でも變りはない、從つて君の讀書家なる事は餘り知られてゐないが、早朝二時間以上を書齋に籠つて內外新刊書の閱讀に費す事を君は日課として居る、之れ君の新智識に豐富な所以であらう、性格の一端に頗る無邪氣な點もある、君の賑やかな席や會合を喜ぶ傾向あるはココから來てゐるのらしい

特別廣告

◉仁川米豆取引所株式募集に就て

米穀取引所の國家經濟上に於ける機能の偉大なる事は此に絮說を須ゐざる所なるが我が仁川米豆取引所の取引値段が朝鮮唯一の公定相場として內外に遞傳され米價の急激なる變動を緩和しつゝある事及び我が市場の賣買取引が在鮮米穀業者により最も有效に利用され現物の賣繫ぎ乃至買入れに多大の便宜を與へ需給の調節に資しつゝあるは江湖の普く認識せらるゝ所なりと信ず斯の如く國家の有用機能たり社會の必要機關たる仁川米豆取引所は實に去る明治三十二年六月九日資本金參萬圓の株式會社として創立せられ米、豆、石油等七種の商品を取引の目的物とし定期取引を開始せるものにして同三十七年六月金壹萬五千圓の增資を行ひ後大正元年十一月取引商品を米及豆の二種に縮少し專ら米穀のみの定期取引に從へり而して其營業成績を顧るに創設の當時は內鮮人米商間に之を利用し之を尊重するの念に乏しく商況寥々たるの感なきにはあらざりしと雖も日韓併合と時勢の推移に伴ひ鮮米の品質改善され其輸移出入關稅撤廢行はれて販路の擴張著しく一面に於ては我取引市場の機能漸く認知され世人の信用增進と相俟て取引の殷盛となり社運の隆昌となり最近三期間の營業成績は左の如き好結果を擧示し得るに及べり

期間	市場賣買高(石)	純利益金(錢)	資本金に對する年利廻
大正六年十月より同七年三月まで	一四〇、六九九、五五〇	一二三、五三一、四六	五十四割九歩
同七年四月より同年九月まで	一六八、八六四、一〇〇	一三五、二〇八、六二	六十割九厘
同年十月より同八年三月まで	二四〇、三七三、五五〇	一八二、九一五、七二	八十一割二歩九厘

然るに最近に於て米價の激變に遭遇し之に處するに理事者の施設機宜を得ざりし爲に一時取引を休止するの失態となり會社は是が爲に壹百拾壹万圓の缺陷を生ずる一大不幸に逢遭し根本的に內部の調査整理を敢行すると同時に其筋に懇願の結果玆に資本金を壹百万圓に增加する事となれり素より當所の營業成績は前揭の如く他に殆んど類例なき程度の利益を擧げつゝあれば今次增資を行ひ整理を完ふせば市場の信用愈々增進し從來其の資本金の寡少なるに危惧し取引を躊躇し居たる內地有力筋の賣買をも招致し朝鮮米の聲價向上と相伴ひ取引倍々隆盛に趣くべきは疑ふの餘地なし是蓋し當所が一株五拾圓の額面に對し四十圓のプレミヤムを附せる所以なりとす然らば其增資以後に於ける當所の營業成績及び新株に對する利廻り果して如何と云ふに市場の賣買取引は將來更に一段の增加を觀るべき豫想なるも一步を讓りて前期同樣と假定し其利益金を標準として第一回拂込資本金に對し採算するも其利廻りは優に年七割に達すべし加之も將來に於ける我社運の隆昌を確信さるゝに由りて稽ふれば此の提供株が如何に安全にして且つ有利有望なるかは玆に呶々の說を要せざるべし敢て大方に對して汎く投資を推奬する次第なり

株式會社 仁川米豆取引所

早稻田大學講義錄

總長 大隈侯爵 統裁　名譽學長 高田博士　學長 平沼博士 指導

政治經濟科　法律科　文學科

經營三十有餘年　學界一流の講師　平易斬新の講義　入學者に大特典提供

新學年開始

今や入學の絶好機 ハガキにて申込次第 直ちに無料贈呈すべし 見本附規則書

入學金全免

中學科　商業科

東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町

熊平洋家具 優美—輕快 堅牢—廉價

京城 熊平支店 電話長六二四番

第六版 我思ふ所 （聰明なる理解穩健なる批判）

前警保局長 永田秀次郎先生著

著者夙に我國の現狀に就て深く中に蓄する所あり、今や慨然筆を呵して平生懷抱する主義主張を披瀝し斷々乎として自己の所信を吐露したるものを『我思ふ所』とす。則ち我國の現在を革新し進步せしむるには、官界を生新にし政黨と國民との融和を圖り、言論界の跋扈を制し、國家の品位と個人の名譽權利を確固たらしむる爲に努力せざる可からずと喝破して其の思想經綸を精叙せるもの、超絕の論議、斷饗の卓見、近時稀覯の名篇也。立憲國民たる者切に一讀を吝む勿れ。

東京本町 博文館　中判洋布上製函入 紙數貳百參拾餘頁 壹圓貳拾錢 送料六錢

公告　一、漢江通リ步兵隊脇橋梁架換工事 右來ル四月三十日午後一時入札ス 希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ　京城府

▲債券▼ ◎關東都督府認可 ◎公債債券月賦販賣 大連債券株式會社 大連市西通二丁目十二號地 電話長一五二四番 振替大連三一〇〇番 ◎勸業債券高價買入 ◎營業案內無代進呈 ▲債券▼

春の風引には 大學病院 模範方劑 KAZEPIRIN 解熱 完全 カゼピリン 東京 本舖 淺野樂天堂藥局　全國藥舖の特約店にて販賣す

京日案內　▲申込後中途解約は御斷り ▲六回以上の申込は特に割引す ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず　普通　番外

●古本熱心高價買入 ●是非御試買を乞ふ ▲御報次第 ▲本町一丁目 電話三一九五番

○給仕採用 內地人十四歲より十七歲迄の尋常小學卒業程度希望者は履歷書携帶來談せられたし 東洋拓殖株式會社京城支店

事務員募集 三十歲迄經驗ある者本人至急來談あれ 京城黃金町參八番 丸一材木店

▲金融 官吏雇員會社員等月收の方へ極秘迅速融通 其他有價證券骨董品擔保 京城本町三ノ四六 大和屋質店

外事社員 招聘 履歷書持參人來談を乞ふ 京城南大門通二丁目 大同生命保險株式會社京城支部

◇乘馬一頭買受度し （姓名在社）

○牛乳配達人入用 蓬萊町 電話五二番 東亞牧場

外交員招聘 內鮮人不問 優良希望者は履歷書持參午前中來店 京城黃金町一ノ八 帝國生命保險株式會社支店

恩給立替 金は證書引換に御渡し致します 地方は規定書送呈す 京城府若草町 郵便ポスト前入 電話二〇壹番 西村商會

齒科看護婦入用 年齡十七八歲より二十歲迄 希望の者は申込あれ 平壤 …齒科

◇圓滿解決か 山東省問題の曲折

有力なる某外國新聞特派員は四大國會議に於て山東問題の解決を延期に決せる旨を傳へつゝあるが同特派員の傳ふる所に據れば二十三日支那委員の招致さる。前日日本側の主張に關し四大國間に於て討議行はれ牧野、珍田兩委員の說明する處あり席上米國大統領ウィルソン氏は飽く迄青島の無條件還附を主張したるが日本委員は之に對し條件附還附を主張し其理由として昨年十一月の協約其他六種の日支協約を擧げたるも米國側は『是等は何れも支那側に於て調印を强制されたるものなれば廢棄せられたしと要求し居るものなり』とて之に反對せりといふ尚又同特派員の語る所に依れば四大國會議は既に獨逸が其植民地を全部聯合國の爲めに拋棄すべきことを講和條約中に一般的條項として挿入すべしと決議せるが日本は之に對して別に特別條項を附加し日本は獨逸より得たる靑島を或る條件の下に支那に還附すべしとの意を明かにする必要ありとせり結局四大國會議の結果日本は山東鐵道に關する利權讓渡を得ることゝなり日本委員は滿足なる解決を見たりと(巴里電報)

◇條約發表提議

米國講和委員の新聞顧問は他國講和委員の新聞顧問と協定の結果同國會議に對し講和條約を獨逸委員に交附したる後ホテルにこれを發表せん事を勸告し且つこれを米國全艦に報道するの方法として一、和條約概要公報二百五十語二、條約概略公報五千語三、條約全文を漸次に打電して全國同時に知らしむる事を提議せり(巴里電報)

◇伊委員巴里退去

伊國講和委員は聯盟脫退の決心にて廿四日巴里を引拂へり重大なる形勢轉回すべし(巴里電報)

◇東亞は日本發展地 濠洲メルボルン紙の評論

メルボルン(濠洲)英字新聞は論じて曰く日本は今回の戰役に際し日英同盟の義務以上に同盟國の爲に盡せり赤道以北の南洋島嶼の獲得は日本の適當なる權利なり日本の人種平等案は世界經濟上の理由に基づくものにして斯の如き產業能力高き勤勉の國民の經濟向上を抑止するの態度は之をして敵對たらしむるものにして得策に非ず日本の天地は亞細亞にあり濠洲の沃野に注目せりとの見は誤れり日本の前には濠洲よりも廣き未開發大陸橫はれり歐洲列强は日本の東亞に於ける擴張を好まざるが如く日本は右に對し今迄抵抗し繼續し來れり日本が支那の產業開發上最大の活動を爲すに適せる事は滿洲の開發成績に徵して明かなり兎に角日本の東亞に於ける發展を阻害するは不自然にして列國は寧ろ東亞の天地にのみ日本の發展を許す事を得策とす可し(シドニー電報)

◇日本委員の決心

日本講和委員はウオールド紙記者に語りて曰く『日本は三度び屈辱を蒙ふに堪へず即ち(一)は五國會議の四國會議となりたる事(二)は人種平等案の葬り去られたる事之れなり若し山東問題にして日本の主張容れられずんば日本は聯盟より脫退して直接獨逸と協定するの外他に途無し』と(巴里電報)

◇飽まで努力せん 人種平等案と後藤男の聲明

後藤新平男は合同通信員に告げて曰く『日本は人種平等を以て國際聯盟規約に關聯せる重要なる論點なりと思考す巴里講和會議が日本の要求を拒絕するも日本は飽迄努力す可し』と(紐育電報)

◇マルワリス人の暴動

マルワリス人は電車乘客の妨碍及び商店の閉鎖に依り示威運動を起し印度人區域にては重大なる騷動となり警官に投石し軍隊出動發砲し死傷十二名を出だし鎭靜せり軍司令官は二十四時間以內に商店を開かざれば商品を公賣に附する命令を發せり(カルカッタ電報)

◇ベラコーン內閣顚覆

墺國外務省に達せる報道に依れば匈牙利ベラコーン內閣(勞兵會內閣)は民主黨及中產黨員の激昂せる爲顚覆せりと尚別報によればベラコーンは政府の非從潮弱を認めて自ら辭職したる者なりと(巴里電報)

◇學童法修正案通過

カルフオルニヤ州議會は十九日ダリトン氏の提出に係る學童法修正案を採用せり右修正案はインデアン、支那人及び蒙古種族に對し特殊學校の設置ある場合に於て日本學童の白人小學校に入學するを禁止するものなり加州政府員は同修正案の撤回を主張し反對の投票を爲したるも結局八票の差にて右修正案通過せり(桑港電報)

附記 米國の州議會通過法案は米國議會に於て之が修正拒否の權あり

◇石井大使歸國 通牒

石井駐米大使の歸國に關し國務省は廿二日正式の通牒を受けたるが同大使は五月中旬桑港より出發す可く說明せらる尚同日發表されたる所に據れば最近の國際問題は同大使の歸朝と無關係なりと(華盛頓電報)

◇好意的干涉希望 和議會議形勢不良のため

南北和議の形勢面白からざるため一部に外國の好意的干涉を望むもの發生したるは頗る注意すべし即ち徒らに和平會議決議案の實行を監視する爲善後借款國委員を監督機關の委員に加ふべしと主張する者あり今又國會問題を停頓せしめて外交團をして北京に反省を促すべしと主張するものあり外交團を利用して北方派を牽制せしむべしと高言するものあり南方某頭領の如きも會議の進行は英米兩國をして北京政府に强請せしむべしとの意嚮に傾けりと(上海電報)

◇支那政府驚く

巴里講和會議が靑島を國際管理に移さんと商議中なりとの報道は支那政府を震駭せしめ國務院は廿五日緊急會議を開き陸徵祥氏に對し支那は參戰國の一員なれば斷じて此權利を商議の處理に一任する能はず飽迄直接還附の目的を達せよと電訓せり(北京電報)

◇山東省議員反對

廿六日山東省議員二十餘名總統府に赴き山東問題の五國管理は主權侵害なりとて極力反對せり之に對し秘書長は支那政府も右の意見に反對するものに非ざる旨を言明せり(北京電報)

◇東鐵守備兵增置 交涉

張作霖氏は東淸鐵道守備兵設置に就き東三省巡閱使の名義にて吉林黑龍省內沿線の守備兵を各一師とし長春哈爾賓間は一旅とし之を巡閱使の管轄に歸せしめん事を北京政府に請ひ來れり右に對し同政府は交涉完了後に決定す可しとの趣にて拒絕せり(北京電報)

駁論に對へて(二) 京城 閔元植

露國に生したる過激思想は實に全世界の狹なるが歐洲戰爭にて僥倖を感ぜる諸國はレニン政府に對して斷乎たる手段を講ずるの意味なきものゝ如し而も芬蘭、北露、波蘭、ウクライナ其他の新獨立國西伯利政府等は過激派政府の四分を圍繞せるを以て列强は兎も角も其等を援護しヴオリセヴヰズムの流出を防止するの策あるにあらざるか此れ固より斷じ難き所なるも現在列國のレニン政府に對する態度は愚惑を自ら是認しつゝあるに足り新獨立諸國は過激派に對する列國の胸壁なるの觀より正當に人道主義の如何に高調せらるゝも國際間の情僞豈一朝にして變改さるべきものならんや

(二)

某名氏は予に書を寄せて先般米國に於て開かれたる弱小國同盟會に朝鮮代表者と稱する者の參列し『朝鮮獨立』を告げ尚在外鮮人は朝鮮獨立の計畫を講和會議に歎願せんとするの計畫を樹て私交上の面識を有する米人某は大いに同情を表し計畫の成功を祈る意味の答を與へたりと言ふ更に某々國は朝鮮の獨立を講和會議に於て之を容認すべきを約し居る旨を記せり某名氏は果して此自ら手記せる處に立脚して獨立の可能なるべきを信じつゝありや予は除りに其思慮の淺薄なるに一驚を喫せり斯る淺慮は固より一笑に附すべしとするも衆口金を鑠かす譬へあり叙上の言を流布することに依りて遠次の騷動を惹發したりとせば彼は罪を同胞に負ふ者なり朝鮮の獨立は日本の同意を得るにあらずんば到底之を成就する能はざるは前回既に詳悉せり而して其成るの確信なく徒らに獨立の名に惑はされて妄動を敢てし同胞の血を流さしむるが如きは予の斷じて同意する能はざる點なり無名氏に曰く『獨逸は敗れて軍國主義の亡にして總し民主主義は勝利を意味す若し民主主義にして世界を作かれんか朝鮮の獨立を成就するも決して不可能事にあらず』と然も予の見を以てすれば聯合國が戰捷を得たるは縱し難事なりとするも民主主義の成功に因るものにあらず戰爭其ものに依りて勝ちたるにならず獨逸の敗は民主主義の缺點にあらずして全く武力の不足に歸したるものなり若し英國にして獨逸を凌駕するに足る海軍力を有せず中歐諸國の封鎖を行ひ得ざりしとせば獨逸は恐らく未だ服せざりしならん然るに獨逸海軍力は英國の其に及ばざる事遠く滴水も洩れざる封鎖に遇ひ食料の缺乏は極に達し一方佛白方面の戰況は其の勝利を得る望み絕たるのみならず飢餓に苦しむ人民は平和を求むるに急にして內亂を起すに至りし明瞭なる獨逸も遂に和を請ふに至りし事實なり要するに歐洲戰爭の勝利は強大なる海軍力に歸すべきものにして軍國主義若くは民主主義の如きは毫も何等の關係を有せざるは頗る明白なる事實なり若夫今後の世界をして永遠に平和を維持し戰爭を根絕せしめ得べくんば即ち可なるも然らずして戰爭の勃發するが如き事なからんか世の民主主義の國たると軍國主義の國たるとを問はず必ず武力の強き國の勝利に歸すべきは明白の理なり恰も黑白を辨ずるに等しき故に今回の歐洲戰を以て民主主義に對し軍國主義の戰爭なりとし其終局を指して軍國主義の敗亡、民主主義の勝利なりと信じ今後の世界は悉く民主主義に化し永遠の平和を得て戰爭再起する事無かるべしと斷ずるが如きは早計も亦甚だし

◇高島師團長 羅南に赴く

高島十九師團長は廿七日清津入港の安平丸にて來清官民多數の出迎へを受け旅館に少憩後午後一時自動車にて羅南に赴きたり(淸津特電)

◎仁川取引所株の前途 某實業家談

仁川取引所株の前途に關する京日記者の質問に對し仁川某實業家は左の如く語る。內地大阪店の支店長某氏に語る

仁川取引所株の前途が有望な事は予等と雖も之を認むるに躊躇せぬ然し乍ら直ちに百圓の値(六十五圓拂込み)が出で又百五十圓にも奔騰すべしとは容易に信ぜられぬのである思ふに當局者が今回仁川に取引所存續期間十箇年の延長を許したのは少くも今後十年位は仁川取引所を朝鮮唯一の米穀公設の取引所として存置し他に之れを許さぬ方針らしく思はれる節もあり仁川取引所の前途は此點に於て極めて有望であるが何しろ第一回拂込みの五十萬圓は銀行の定期預金として積立てるのであつて又直ちに收受する七十萬圓弱のプレミアムは還同失態の缺陷を補ひ更に五十萬圓の殖銀借入れ金をもその穴埋めに振り向けねばならぬ而してその金は返して行かねばならぬのである五十萬圓の

▲債務の利子と拂込積立金の利子の差十並に借入金の償還經費の膨脹を見込む一拂込み五十萬圓に對し七割の純益を擧げ四割の配當をなし得るかどうか多少疑問である、收納高も大體に於て增加しようが仁川の相場が一人にやつてゐると云ふ荒木の一派にせよ減ずるであらうそこに手數料の減收を來しはせぬかと思ふ減すれば當然取納は一時的にそれもあらう然しその點は手數料の引上げもあり彼是埋合すかと思ふ

▲株價の百圓 は夙くから予の觀る所では今後一二期は一割乃至三割の配當で三期後でなくしては四割は不可能であらう從つて明年中でなくては來ないであらう唯取引所その物は極めて有利なものであり此の仁川取引所株も持續くる心算なれば有利に相違はないけれど直ちに巨利を得んとする思惑は或は失望するかも知れない唯殆んど拂込以下(六十五圓以下)に下る事はあるまいと斷じてよい、と同時に上騰のみを期待し得らるる所に此の株の强味と面味があらう又京城現株市場の開設も近からんとするも此株の有望味を語るものであらう

◎位階陞敍

四月廿一日附左の陞敍ありたり

敍從三位	勳二等 正四位	國分三亥
敍正五位	勳四等 從五位	依田弘
敍正五位	勳五等 從五位	神田喜三郞
敍正六位	從六位	四方田榮太郞
敍從七位		齊藤德
敍從七位	勳七等	大富彌三
敍從七位		山本淵夫
敍從七位	勳七等	古川友吉
敍正八位		小池與忠
敍正八位		白安達大壽計
敍正八位		堀口勝太
敍正八位		小川孝造
敍正八位		長島敬二郞

從五位勳五等 神田喜三郞

特旨ヲ以テ位一級被進

◎大阪財界便り

各地財界の大勢を鳥瞰するに何れも依然警戒すべき傾向を呈して居る即ち戰爭終熄せる昨年十一月と本年三月の狀況を左に比較せん

◎鮮商の近況

京城の鮮人側商店は最近取引も不調に復し來れるが唯地方との取引は未だ杜絕の狀態にあると閉店繼續の結果二三の破產者あり銀行の貸出は依然戒を改めざるも商況は漸次小調に歸し居れり

▲金融緊縮

商品の下落、貿易の不振、製造工業の打擊等は融資者を驅つて極度の恐怖心を抱かしめたる結果、一齊に貸出を戒し資金の回收に努むるに至らしめ預金は增加するも貸出は減し、商取引は信用の縮少に伴ない取引範圍の制限により益々振はず其の反映として手形交換の如きも枚數、金額とも減少して居る、即ち當地組合銀行の預金貸出高等を比較表示すれば左の如し

種別	三月中 千圓	十一月中 千圓
預金額	一、三五六、四四五	一、一五三、一九八
貸出額	九六三、八〇一	一、〇三二、一五六
手形交換	一、六五九、五四〇	一、九〇八、七一三
同殘高	三八九、七〇六	一〇三、四三三
金銀在高	一〇三、九六六	一三三、五四四

▲在庫漸減

商取引殷盛なれば各倉庫の出入庫頻繁となり在庫貨物も多額を算すべきも商品の不活潑なれば在庫品の移動も亦閑散を免れぬ即ち三月中に於ける市內重要倉庫の移動を十一月に比較するに入庫貨物は九百十九萬圓出庫貨物は一千五百二十三萬圓で在庫高は四千九百十九萬圓の入激減となつてゐる之れを表示すれば左の如し(大阪)

	三月中 千圓	十一月中 千圓
入庫品價	九、一〇〇	九九、一五〇
出庫品價	一五、二三〇	一四、六九九
月末在荷	四九、一九五	一五九、五四三

◎加藤局長下仁

朝鮮ホテルに滯在中の關東州通信管理局長加藤順次郞氏は二十七日朝八時五十分南門驛發列車にて下仁したるが明日歸城す

人事

芳澤大使館參事官 廿五日より北鮮地方出張中の處 七日夜平壤より歸城

朝鮮ホテルへ

▲非原大藏氏(元山稅關長) 廿七日來城、尾へ

▲白石赤心氏(熊本日本人村公社取締役) 同上

▲一植庄三氏(東拓平壤支店長) 同不知火へ

▲山口與人氏(帝國海上保險協會) 同上

▲福竹次郞氏(新安州地主家) 同山本へ

▲末松三彥氏 廿七日來城

[illegible]錄

仁川取引所の設立で問題の種となつた阪田某の持株は合計七百十一株であつた▲其の五十株は未だ幼い兒供の名義で付けて居る▲乃でこれに百五十萬株が付くか!我々連の隨分頭に來る問題で中には可なり猛烈な論を試みた人も居つたが何だ供の話だけは恐れて遣れと云ふ▲人見鐵務が其の後どうなつたか傳へは青木農務君の所に入つて▲或る人早速驛付けて御祝辭に及ぶと御本人大事に噂いて度支部に二人務局に三人の先輩が居る、道廳に一二人と一人除けて呉れ、お手出し御賀を頼むがね……▲仁川水道は今年から着工だが白萬圓の豫算で今年から大擴張に着手することになつて居る▲京城が竣工するのは三年後だが京城には約三十萬立方尺の水を供給して呉れる譯だ▲暑うても寒うても斷水で屁古垂る京城の爲めには一大福音だ

競賣期日公告 京城地方法院

[illegible]

新家庭 五月號

現代富豪の暗黑面描寫 長田幹彥氏のしぐれ唄

新婚後の廉造は彌々後妻由利子の指圖に從つて貴族的の生活を始める。廉造の罪の子八重子は哀れにも綾部の邸を去つて數奇の生活に走んとする。それを救はんとする養子喜一郞の苦悶と廉造の戀と、八重子の戀と彌々縺れて彌々佳境に入りました。

△春宵情話 妓生「春香」 田中貢太郞
△芝居小說 お夏の心 岡田八千代
△歷史小說 白芙蓉 渡邊霞亭
△漢代哀史 馬上の悲曲 下田歌子
△家庭童話 青い鳥の巢 永代美智代

口繪 現代表的婦人の寫眞帖……
口繪 大正婦人風俗(口繪十二色)……鏑木淸方
口繪 油繪と寫眞(三色版)……二枚
口繪 芝居十二ヶ月と婦人(二色版)……二枚
口繪 貴婦人令孃かゞみ(コロタイプ)……二枚
口繪 北澤樂天の家庭漫畫……二頁
口繪 常世典樣の蘇六(漫畫)……池田永仙
口繪 與ぶ、や令孃方の評判記……
口繪 全國高等女學校生徒の噂……

臺所科學=サハラとサヨリの話…岸上博士
食通談=夕めしのあと……岡野知十
端午の節句に相應しい手料理……勝見新太郞
當節流行の髮形と足袋の話……平山蘆江
婦人に必要な化粧の祕訣……尾山みさを
壯美を表はす五月端午の盛花……安達潮花
五月の園藝界を賑はす花……篠原最好園

定價 一部四拾五錢 送料貳錢五厘 東京芝公園 振替東京一四一七七 玄文社

灌漑用 水車

直徑五尺 直徑五尺八寸 直徑六尺 在庫豐富
京城明治町二丁目 田沼商會 電話長二〇四番 振替京城二九一六番 電信略號(ヌ)(マ)

資本金 金五拾萬圓
拜啓春暖の候各位益々御隆昌慶賀の至りに奉存候偖而今般弊店儀各種木材並一般建築材料の販賣營業開始仕候に就ては薄利誠實を旨とし期日の正確を期し精々相働き可申候條多少に不拘御用命仰付被下將來御愛顧の程奉懇願候 敬具
大正八年四月 日
大連市若狹町(三河町角) 大連木材株式會社
電話長二四八六番 振替大連二一四四八番 發信略號(モク) 受信略號(タイレンモクザイ)

購讀の好期
開店滿五週年紀念大特賣(第三日)
▲內外圖書 文房具一切 割引提供
▲特賣圖書(出品千點一冊) 割引高二割以上六割
本町 大阪屋號書店 電話一〇八六番・六八四番
提供短期

◎奉天近事

(…)の事である△吾人は其の方法が如何なる(…)であるか△近頃稍見逸られの氣味で(…)肉かは知れないが……少々な利益(…)

◎佛巴間列車運轉實施

第一巴里よりパーベルチューリッヒを經てウインに至り二に分れ一はブカレストを經由しベルグラードに至り一はコンスタンチノーブル若くはソフイヤを經て…

勿論吉林哈爾賓無家屯等の學民を汚染するのは人體に[illegible]集合して徹底的取締方法を講ずべきで決して良好なる結果を來さないのは今更云ふ丈け野蠻の骨頂く極めて熱心に討究されて居ると

てる日本としては眞の正義眞人道を高調せねばならぬ立場に居る△殊に人類文明の促進と希ひ幸福等が東より西に北より南に將た亦

によると奉天で毎日東勝で片は平均漸く切れ二十萬圓乃至三十萬圓を上下してる相である△是れ等は云ふ△邦人も居れば支那人も居る朝鮮人も居るが大きなもたと云ふ丈扱ふ時は莫大な利益があると云ふので官憲の眼玉をチヨロマカして取締が嚴重になればなる程利益も莫大となるのはやつてるが愈々

手は比較的周到に行き屆いてると云ふ事であるが此點は特に注意すべきであらうと思ふ。(奉天)

◇名殘りの花(昨曉の鳳山遊園)

巴里談語

牧野男の演說

本會議の參列記者三百人 會議雜觀の壓卷はウ氏夫人

本社特約員 上田碩三

巴里會議の本會議は今日まで僅三回しか開けぬが、列國新聞記者の腕くらべの書き入れ日だけに開會當日新聞記者席の雜沓つたらない

二月十四日

國際聯盟 の誕生日の當日の如き、來るは來るは無慮三百人、豫て準備された椅子もの[illegible]か、新に造られた机の如き忽ち記者連の土足の儘占領する所となり、さしもに堅固な机もメリ/\と音をさしてアハヤ乘つて居た婦人記者諸共潰れさうで危く支へられた日本の外務省でこんな事があらうものなら忽ち翌日から叱られを食ふ所であらうが此處はさすがに世界的丈けに別に異とする者もない

婦人記者 といへば本會議の時と毎日曜日ピション外相記者會見日とに缺かさずやつて來る英國婦人が二人ある、一人は四十格好で一人は三十前後、二人とも英語演說の間は立ち上つて熱心に聞いて居るがさて佛語の飜譯となると坐つて休憩しながら懷中鏡を出し顏のおつくりを修繕する、さすがに女の嗜みと見える此日の我が牧野男の英語演說は皆[illegible]に要領を得たが、晴れの場所での晴れの演說としては遺憾ながら華々しさも少しもなかつた

第一番に[illegible]ハッキリしないで、初の內は通譯のマントー氏も餘程困つたと見え[illegible]を傾けながら眉を顰めて聞き苦しさを表して居た、此日會議雜觀の壓卷といへば何よりもウィルソン大統領夫人が夫君の直後の書記席に坐つて居た事で、委員でもない妹に婦人の身で平和會議の席上にノサバリ出すなんのと日本人の眼には頗る異樣に感じられたが、それは西洋流で別に奇異の事と思はれぬのみか、却つて奇特の事と思はれた翌日の新聞などにも冷やかすものもなければ『出しやばりが』と云ふ者もなかつた(二月二十日)

◎梨本宮

遼陽へ御出發

滿洲鎭護の重任を帶びて去る二十四日大連に御上陸あらせられたる梨本宮守正王殿下には御滯在の三日間を軍事、產業、敎育の視察に御勵精あり悠々

◇**御旅裝を** 解く御暇もなく僅に二十六日午後八時三十分發の特別列車にて任地遼陽へ御出發あらせらる此の日御着きの際と同じく天氣晴朗にして御出發前の光景より殿下を御見送り申上ぐべくして驛附近に集まる者多し殿下には午後八時二十分御旅館を御出で自動車にて大連驛に向はせらる驛には林[illegible]旅團長[illegible]課長以下關東廳職員並びに市長以下の市會議員商業會議所議員其他の名士數十名在驛中等

◇**御會釋を** 賜はりつゝ一々多數御出迎へ申上げたるに殿下は驛長の先導にて御附武官及び宮內廳の二名を從へ御乘車內に入らせられたり殿下の御車室には花卉氣燦然として輝き坐席は總て眞白なるシーツを以て覆はれ殿下の御間には御愛好の植木二鉢を置き其他車內の裝飾善美を盡して一夜の御旅情を御慰め申すべき用意充分なり軈て定刻となるや殿下には車內に御起立奉送の諸員に

◇**擧手の禮** を遊ばして同八時三十分御發車相成りたるが同列車には中野民政署長川上滿鐵理事、臨時鐵道線區司令官島歩兵少佐以下運轉監督線路警戒の諸職高級社員等乘り込み遼陽迄御見送り申上げたり(大連特電)

仁川水道

◎擴張さる 百萬圓の豫算で本年から起工さる

◇**今日の現狀** 仁川の水道は現在二十八萬立方尺の供給力を有して居るが仁川は十二萬立方尺の水があれば充分なので昨年以來十六萬立方尺の水を京城に提供し、京城では之を南大門外の御成町、吉野町、竹添町、蓬萊町から龍山一體に配水して居るが京城年々の膨脹は之だけの水を貰いながらも尚不足勝で例年四月の末から給水時間に制限を加へ以て濫用を避けつゝあるのであるが、

◇**困難な事情** があるし京城水道の水源地を現在の儘で擴張するとは少し

それかといふて大擴張を爲すのは財政上當分は到底不可能であるので今年から仁川水道の現在給水力即ち二十八萬立方尺を倍額に增加する計畫を立ち約百萬圓の豫算で四個年繼續事業として今年から着手さる事になり既に工事の準備中である。百萬圓中今年は

◇**約三十萬圓** 計上されてあるが此の三十萬圓で現在の水源地に淨水池一つと配水池一つを設備する豫定であるが之れが竣成する大正十一年迄には京城の市街が益々膨脹してスグ又擴張工事を開始せねばならぬかも知れないさうである

◎鐵道活動寫眞

鐵道知識普及の爲め 一般に見せる

長尾前局長代に由管[illegible]計畫された鐵道の活動寫眞は映畫の內容が公衆に觀覽せしむる爲めに聊か不都合の點があつたので一時中止の姿があつたが此程旅客待遇並に一般公衆に鐵道知識を普及せしむる、活動寫眞は最も適當な方法なので更に映畫の修正を行ひ近く公開する事になつた松本旅務課長は曰く『映畫の中には俳優が旅客に扮して所々に不作法な動作を演じてる場面があるがこれは旅客の公德心を釀成するよりは先づ觀覽者に不快な感じを起させ却つて鐵道に

◇**反感** を持たせる樣な虞があるので今然斯う云ふ場面を訂正し鐵道從業員の誠實に働いてる所や從業員の苦心を撮影し觀覽者の同心を惹く樣にしたいと思ふ尚ほ從來の申告簿が餘り活用されてゐないので目下旅客掛で研究中だが徒らに苦情簿の如き觀のあるものを今後は從業員に對する彰德的のものや眞面目な

◇**希望** を申告して貰ふ樣にする爲め適當な方法を講じ同時に申告簿を何とか外に好い名稱に變へたいと思うてゐる』(東京)

◎秋田縣の大火

百卅餘戶燒失

秋田縣南秋田郡北浦町は廿六日出火し百卅餘戶を燒失せり(東京電報)

◎布哇で競技大會

明年十二月頃開催の計畫 選手は太平洋岸の各地より參集

來年七八月の候を期し布哇に於ける萬國銀行家大會や商業會議所大會等が開催される筈であるがホノルヽに本部を有する全太平洋協會が主催となり右大會の前後に同所に於て

太平洋沿 岸各地のオリンピック大會を催す議が纏まり此程同協會秘書役レオ夫人は夫君と同行で日本側を勸誘の爲め來朝した夫人は既に南洋諸島から交趾支那を經て承諾を得た上、我國に來たもので加奈陀並に南北兩米太平洋沿岸諸州は既に參加と決定して居る

競技は從 來のオリンピックで演ぜられて居るもの、他各國特殊の運動競技例へば我國の柔道擊劍等の如きものも入れる筈であるから若し成立すれば餘程面白い大會が見られるであらうが出場選手に要する費用は同國在留日本人の寄附の外各種競技の一日だけに入場料を課し之れに充てる筈であると云ふ尚開催の期日は

各國選手 に最も都合の好い期間を選定する筈であるが多分來年十二月頃擧行の事となるだらうと云ふ因に我日本體育協會が極東體育競技大會の加盟から脫した今日斯うした企は我運動選手に取り絕好の練習である(東京)

△**今回の騷擾** に就ては郵便物の秘密は絕對に守られて居る筈である

どうであつたかと郵部京城郵便局長に聞くと『郵便物の秘密は絕對に守られてゐる例へば甲乙間に話された場合に交換手が其內容を知つて居ても決して誰にも發表はしない、法律で判檢事及び司法警察官は犯罪を搜索する目的で信書を檢閱する事を得るから

△**戰爭と云ふ** 樣な國家的危急存亡の節は檢閱される場合もある然し今回の騷擾では檢閱された事がない、米國なぞは大戰以來信書の悉べてを開封して檢閱し云ふスタンプさへ押捺して居たが終結した今日でも未だ信書の檢閱を止めないで居るが我國では人民の權利を尊重して居ないから安心である』と

◎西班牙風邪の病菌

尚ほ一說を得るに至らず ‖北里研究所の主張と異說

總督府醫院の森安博士の談に曰く

◇**日本の醫學** も近年長足の進歩を遂げ寧ろ其の研究調查に進捗する速度の急なることに一驚を喫する然ら各種の病氣中には非常に發達して醫學を以て尚其の病原を究めることの出來ないのもある又其の病原は判然して居ても其の療法なり手當の方法がどうして良いやら分らないのもあるこの出來ない惡性感冒の如き全世界的の大流行を見今尚終熄するに至らず其の病原は未だ確一されては居ない

◇**此惡性感冒** の病原に關して北里研究所や其他の所で熱心に研究した結果略其菌を發見することが出來たらしい乃ち北里研究所では矢張り獨逸醫學者パイフエル氏の發見に係るパイフエル菌であると發表した然し之に對しては種々の異議があり反駁論者もある同時に折衷論者もあるが惡性感冒の病菌に關する折衷論者の言ふ所は惡性感冒は例のパイフエル菌とか肺炎菌とか或ひは複球菌とか、其因を爲してゐると云つてゐる斯んな事で矢張り

◇**種々な場合** があり又患者の症候によつても多少は變化がある元來此度の惡性感冒即ちスペイン風邪は御承知の通り今から三、四十年前非常に流行して獨逸にも大分猖獗を極めたものらしい即ち當時パイフエル氏が研究調查した結果此の病氣に一種獨特の菌體を發見するに至り之に所謂パイフエル菌と命名したのだ而して其

◇**當時の患者** は殆んど全部此のパイフエル菌に據つて犯されて居た通向のスペイン風邪よりも多く猖獗を極め全國に蔓延したのでなかつたが其の當時の死亡率の如きから推してもそのものよりは一層惡性であることを立證し得るものである而して其の病原菌は果して如何なるものであるか未だ確に指示することの出來ない狀態に在るのは醫學家としては殊に遺憾の際である、各所で研究に努力して居るから何れ發表の事機に達するであらう

◎信書の秘密

我國は此事無し

信書の秘密に就いては帝國憲法に明かに保障されて居るから[illegible]

[illegible]景品抽籤の[illegible]

◎クラブ化粧品抽籤會

クラブ化粧品の發賣元中山太陽堂にては十三日より一箇月に亘つて商品の景品附特別賣出しを始め其の數千百餘個に及んだ而して當地に於ける代理店の如きも今度新たに數箇所を增設し大いに販路の擴張に努めたる事となつた去る十六日午後五時から花月樓上に於て右景品の抽籤を行つたが立會人として古城、夏川、月本、森[illegible]商店及び各新聞記者等參列し五個品一個景品及び副景品等千百本の抽籤を了し後宴に[illegible]

◎開城人蔘耕作者褒賞授與式

桃は今が見頃

總督府專賣局開城出張所にては既報の如く四月二十七日午後二時より同所內に於て人蔘耕作者及び雇傭人に對する褒賞授與式を擧行せり總督府よりは水口稅務課長度支部長官代理として臨席し來賓として高野三井物產支店長、天野同次席、[illegible]開城署長、山崎開城郡守[illegible]金川の三郡郡守其他開城在住官民五十餘名參列せり一同席定まるや[illegible]出張所長開式を宣し授賞者に一等賞金[illegible]外十五名、雇傭人一等賞金[illegible]外四名に對し證書並に賞金を授與し終りて鈴木度支部長官代理の訓示、來賓中山崎開城郡守の祝辭、受賞者總代[illegible]の答辭朗讀ありて式を終りたるは午後三時なりきそれより耕作者一同には特に設けたる鐵道公園內の觀櫻場に於て茶菓を饗し來賓一同は特に[illegible]內に植付けられたる數千本の櫻花は正に爛漫と咲亂れ桃も亦七分の笑を含み閑雅な妓酒に[illegible]

◎隈部熙氏逝去

元[illegible]隈部熙氏は豫て病氣の爲め[illegible]廿七日午前一時遂に逝去せり氏は[illegible]にして不[illegible]の名を以て[illegible]京城新報[illegible]社の營業部長として[illegible]一時[illegible]厚かりしが不[illegible]二年前に[illegible]に後[illegible]病勢[illegible]享年五十[illegible]三日葬儀は[illegible]より[illegible]に決定する由

◎安東の大運動會

廿七日午前八時より安東縣前廣場に於て滿鐵及び小學校の大運動會を擧行せり當日朝來天氣晴朗にして觀衆あると砂塵上らず絕好の運動日和なり午前の運動十四種午後三十七十四あり各[illegible]の意氣大いに揚がり勝點に入る毎に喝采湧くが如し此日の人出無慮七千名と註され非常の盛會なりき(安東特電)

◎嬰兒殺し

本籍[illegible]太郎の妻[illegible]と云へる女は[illegible]生れの[illegible]と同居中昨年同地方へミシン販に赴きたる人郎七星町居住洪[illegible]と[illegible]となるものゝ慇懃を通じ同年暮に至り女兒を分娩したるも貧困の爲め養育[illegible]見込みなきより襁褓及び布團を以て嬰兒を壓殺し死を[illegible]中に埋め素知らぬ顏にて大邱へ赴き[illegible]に同居中前記の事發覺し本人方に引致され取調の上檢事局へ送らる(大邱)

◎母の土地を賣る

[illegible]邱府[illegible]町生れ金東鎭[illegible]は昨十一月中母の所有せる[illegible]所在の田畑三十二斗落を自己名義に變更し同年十二月一日大邱[illegible]三笠町[illegible]野原信治に自己所有なりと僞り金五百圓を騙取し各所に於て費消せる事發覺し大邱署に拘引目下取調中(大邱)

運動界

▽銀コート新設

朝鮮殖產銀行では前から行員の間に庭球の運動を勵行する爲めにテニスコートの新設を企畫して居たが此程漸く本町通[illegible]旅館にコートを新設し每夕盛んに練習を續けて居るが未だコートが竣成しないので[illegible]コート開きは一週間位後の由、同行選手は森、[illegible]、來島、中村、櫻庭、[illegible]瀨、[illegible]崎の諸氏で火の出るやうな練習を勵んで居る

▽鐵道軍捷つ

對京倶野球戰

野球リーグ第五回戰は昨二十七日午後二時より龍山鐵道グラウンドで擧行された鐵道軍も京倶軍も共に最後の一戰である上に京倶軍にとつては雪辱戰であり鐵道軍は緊張戰である、將に白熱的に[illegible]つた試合の勝負如何とグラウンドに詰かける好球兒の面々が午後二時頃には黑山の如く集まつて來た鐵道軍は戰則勝と大書した旗幟や江神社御加護と書いた大旗を押立てた聲援團の人達が本壘附近に並んで居た太鼓と石油罐とを亂打する雜音が一層球兒の心を唆つた[illegible]安、球[illegible]千村[illegible]村[illegible]審で鐵道軍先攻試合は開始された兩軍戰士の間に競技と緊張したものであつた字にも云ひ知れぬ殺氣が溢れて一回鐵道軍一點を京倶軍二點を第二回鐵道軍無爲なるも京倶軍一點を得て京倶軍意氣大を衝くの勢であつたが第三回で鐵道軍一五點を得て京倶軍戰鬪る努めたが京倶軍は武運拙く十對九を以て鐵道軍に敗北した然し不來ない快な試合で觀者は冷汗を握つた試合を終つたのは五時二十五分[illegible]の陣容は左の通りである

京倶軍

投 捕 一 二 三 遊 右 中 左

浦 部 木 內 村 木 村

松 小坂々 佐 大 松 勝 野 奥

鐵道軍

投 捕 一 二 三 遊 右 中 左

島 木 見 島 島 部 保 千

鍋 青 門田 松 豐 櫛 猪 網

◎能寺の立宗會

市內本町四丁目の本能寺にては來る二十八日は宗祖日蓮大上人の立宗記念日なるを以て同二十七日夜より通夜勤行をなし二十八日の旭を待つて記念會を嚴修し同所主幹如[illegible]講師の立宗開敎に關する法話ある筈

◎連絡船員運動會

關釜連絡船員以下乘組員全部廿九日午前十一時より牧の島海軍貯炭場にて家庭運動會を催す由(釜山)

◎韓元商會と洋傘

京城本町二丁目韓元商會にては今夏の賣行は見本の[illegible]に止まり[illegible]洋傘類[illegible]して本年より洋傘類[illegible]京城[illegible]行品多數入荷[illegible]

[illegible]に於て頗りに[illegible]せられ居り[illegible]云ふ(東京)

[illegible]が最近左の如く贈與せられたりと

第一 巴里 [illegible]ざる前に去月以來一週一回兩方面より運轉しつゝあり

第二 巴里發ランサスシンプラシャーラントトリエスト、アグ[illegible]プレス[illegible]名附ける諸國と協定し四月下旬より一週一回實施の筈なるも定期運轉の實施は多分五月一日以後なるべし

石鹼界之覇王 スマートソン 選品眞本位 株式會社 トーマス 釜山草梁 合資會社

親切鄭重 內外紙類及紙袋 製作販賣 卸小賣 朝鮮勸業商會 肥料 農具

酒 精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山埋立新町 福榮商會

雜貨の仕入なら何でも揃ふ 釜山の朋瀧屋 お誂え送呈仕候

肥料店

萬年ペン

機械材料 各種 岩瀨商店 釜山本町一丁目 電話七五五番 振替京七八八番

內外雜貨輸出入商 長岡商店 釜山本町

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番

專門糸物 島田糸店 電話五七八番

釜山名商店案内

株式 現物 株式買を危險視する人は思ひ違ひ本會は[illegible] 東京芝區[illegible] 電話芝三九九六 振替東京四二〇五

痔疾專門 京城[illegible]町二丁目(本町より入る中央) 京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

(定價) 高麗蔘精 人蔘エキス 大正七年十二月 朝鮮總督府中央試驗所の試驗を經た 成る程品質が優良な譯だネ 春は病氣の發芽期です 製劑元 廣岡正隆堂人蔘部 發賣元 株式會社明治屋京城支店 大卸元 釜山福榮商會卸部

眼科專門 京城若草町(總督府通り若草道路中央) 金井眼科醫院 電話一五五六 新築落成入院隨意 日曜祭日午前中

當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候 京城 朝鮮銀行 振替貯金口座京城三三三番 電話六〇一番 支店 東京、大阪、神戶、下關、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、羅南、會寧、安東縣、奉天、濟南、滿洲里、齊々哈爾、大連、青島、長春、開原、四平街、旅順、遼陽、吉林、哈爾濱 出張所 營口、傅家甸、龍井村、鄭家屯、上海、天津 右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

朝鮮總督府 法定消毒藥 アイゼル 宜壽堂井上藥品部 京城鐘路

神經衰弱 生殖器病者に急告 恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ發育不完全、早漏、夢精、陰萎、ヒステリー等に苦しむ方は至急本院に申込まれよ生殖器病專門陽春堂病院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラ說明書郵送す 東京神田三崎町二丁目一番地 振替東京一六四六番 電話本局二三三九番 陽春堂藥院

みだれ咲き

第十一回　島山碧波作　森田久畫

實母の樣子を庭番の次郎吉に訊さうと思つた操子が、朝、庭へ降りて限なく探したが、平常になく次郎吉の起き出でるのが遲くて其の姿を發見することが出來なかつた。さうして力なく母屋の方へ戻らうとした時、實母の初江が邸に居た當時から目を掛けてやつた自動車の運轉手牧野實が、四邊に氣を配りながら操子を呼んだ。

『あら牧野ぢやないの？』

不意に背後から男に呼ばれ、ハッと驚いた操子は、相手を牧野と知つて安堵の思ひをした、ソヨと吹き來る朝の風が櫻の梢へ訪れると、北の花瓣が二片三片彼の女の肩のあたりへ散りかゝつた。

『はい……………』

牧野は油斷なく母屋の方へ氣を配つてゐたが、自ら四五尺も操子の前を退つて。

『お孃さん、昨晩原宿の御前樣や今の奧樣を東京驛へお送り申しまして邸へ戻りました私は、あれから奧樣にお目に掛りました』

夫と聽いて胸を躍らせた操子は四邊を見廻し。

『夫では昨夜あんなに遲くなつてからお母樣に逢つたの？』

と、訊す彼の女は息を喘ませた今も今とて其の懷しい實母の樣子を訊さうと思つて庭番の次郎吉に逢ひに來たのであるから、彼の女は些か大きな聲を出して牧野に訊すのであつた。

『さうで御座います、お孃樣や若樣のお伺伴をして邸へ戻りましたら私は、あれから大學前へ支那蕎麥を食に參つたのですが、其の戻りに圖らず奧樣にお目に掛りました』と、答た運轉手の牧野は、何故か其の双眼に露の玉を宿らせてゐた。

『まア左樣でしたか、さうしてお母樣はどんな風をしてゐらつしやつて？』

彼の女は義母に氣に入りの小間使お春が、實母が乞食のやうな風をしてゐたと云ふ一語を耳に挾んでゐるから、何よりも先に夫を訊すのであつた。

『……………』

運轉手の牧野は操子の質問に對して言下に明答が出來なかつた。力なく垂れた頭を上げ得ないで長い嘆聲を洩した。

『牧野、御不自由の生活をなさつてゐることは蔭ながら伺つて居ますが、乞食のやうな風采はなさつてゐらつしやら無いでせう』

操子の聲は涙に曇つて其の言葉尻は聽き取れなかつた。

『ソ……そんな事はありません、お邸にゐらつしやつた時とは違ひますが、小洒張りした垢の附かぬ衣類を召てゐらつしやいましたから其の邊は御安心遊ばせ』

と、答へる牧野の言葉は重たかつた。

『さうですか』淋しい笑を洩らした彼の女は。

『さうして私のことなぞは聽いてゐらつしやら無かつて？』

『お……お孃樣ッ……』

感情に激し易い性質と見え、運轉手の牧野は遂にホロ／＼と落涙した、幼くして兩親に死別れ孤獨の身で成長して來た牧野は、親の溫き懷へは物心が附いてから抱かれたことがないためか、前の晩のことを胸底に回想して暫し涙に咽ぶのであつた。

『どうしたの牧野、お、お母樣が私や龍雄さんのことを何かお聽きなつた？』

『こ……是は平常からお弱い若樣のためにお受けになつて來たのださうです』と、云つて彼はポケットから成田山新勝寺の身代り札を取り出し。

『お孃樣や若樣が、今の奧樣に辛く當たられるやうなことはないかと、夫ばかり心配してゐらつしやいました』

涙ながらの物語を聽いた操子が

『まアさうでしたか』と我れを忘れて牧野の前に寄り添ひ、實母が情を籠めて弟へ贈つて與れた守り札を押し戴いた時。

『あらお孃樣が牧野さんと』小間使のお春が遙に此の態を眺めて絕叫した、ハッと驚いた操子は牧野の前を飛び退いた。

◎教育新聞發刊　教育界に生氣を與へ來りたる同紙は四月を以て滿一週年を迎ふるに到りたるが、今回歐米教育界の趨勢と我が教育界の實狀に鑑み『小學校新聞』(内外時事週報)を發刊せり同報は程度を小學上級中學高女下級に設き、其副讀本科外讀本(青年團等の)に適するやう編輯にさり内外の時事科學的新知識等を揭載しあるを以て各方面に歡迎せられつゝありと　因に同社は東京市牛込區外戸塚諏訪なり

◎俳句講義の開講　東京市牛込區矢來町谷町六八俳句研究發行所俳句研究社にては今回臼田亜浪氏外新進の大家數名を聘して『俳句十講』と云ふ講義錄を發行し一般會員を募つてゐるが最も實際的で如何なる初學者にも解り易く而かも一讀して解は極めて低廉又流派の別が無いから新俳人のためには唯一無二の良師友であると好評嘖々申込殺到してゐると云ふ希望者は右へ申込めば會則無代進呈の由

我等の俳句

汐干

○　坡柳
汐干人に交つて遠くへやらるゝ日が迫つてくる
汐干の草履ぬれつゝ少年の輕らかな唄なり

○　金龍城
汐干の島人と見心を翻へす

○　山與水
曇天の我等働き汐干の海に向かつ

○　呉三
たまさか海を見る汐干の女達いとしまれ

○　鳥堂
一日の汐干狩の夜の蒲團を踏んだ
汐干の砂果もなく足許よりふくれひろごり光
汐干雲がちらばつてすでに汽車に吐出された
汐干の砂捽く島は浸つてをる

○　柳、春風　紅二六
明日沒の岬の蔭間をはなれ難く

日報柳壇　剣花坊選

下女

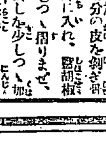
豆腐屋に下女身の上をあかす也　若年寄
ごうしたか下女丸髷に結つてる　沈澱子
お孃さん育ちの樣に下女はひ　同
下女の母座蒲團に敷いて居る也　極樂坊
玄關へ下女あて箱持て來る　同
下女部屋の壁五代目の鈴ヶ森　富三
頭だけ令孃にして顏は下女　同
後添に下女を直すがかしい　清水
立話二人の鼻にこげ臭い　鳥石
手を合せ下女狀袋見て貰ひ　同

若後家

切髪にまだ八ッ口は赤かき　鳥石
二言といはせず後家をやめ　同
若後家にて加つて金が有り　同
何遍も若後家に成る漁夫町　富三
若後家に母と云ふ名が玉に瑕　沈澱子
若後家は佛の友を戀しがり　満水
才媛のまだ後家となる年で無し　安本丹
若後家の背中なく不屆さ　極樂坊

佳句

若後家が追々出來る所澤　華蓮城



▲可愛い娘の母親に○○生に師ふ抑も理想の妻たるべきものは單に容貌艶麗にして慎淑多才而して財産あるものを以てのみ完全と稱すべきものに非らず、苟も良妻賢母たるべきものは少なくも、前記の外に左の要件を具備するを要す一に曰く血統純正なること、二に曰く清浄無垢なること、三に曰く身體強壯なること、四に曰く婦德を充分に備ふること、五に曰く温良貞節なること、六に曰く理財の才あること、七に曰く家政術に長け居ること、以上の條件に合格したる、嫁こそ眞に理想的完全の賢婦人なり……

日報俳壇

青邱吟社詠草(京城)

春曉を明け放ちたる大戸かな　蜂村
翔飛べる兒に暮れ遲き巷かな　同
山に抱れて眠れる街や朧月　同
島を繞りて溢るゝ波や朧月　同
登校の兒に風光る大路かな　同
噴水の輕ろき亂れや風光る　同
松杉を零るゝ陽よな水溫む　同
鳥の話も尙やすらん春の山　同
馬子唄や鶯頻りに鳴く處　同
草摘むや踏みも零るゝ士手の土　同
冠を取り遣へおはす雛かな　同
室を出でゝ懐へる花や春淺し　考古
田螺取り鳥の拔羽も拾ひけり　同
生温き風の月夜や田螺鳴く　同
泥揚げし畦に蠢めく田螺かな　同
馬車の轍輕き海道や草萠ゆる　同
切れ凧の輪を描く空の暮色かな　同
菜の花に影見き過ぐる白帆かな　同
線路工夫に蝶の散飛よ眞晝かな　飛骨
鍬置いて茶を煮る空や揚雲雀　同
蹴合負けて高啼く鶏や春の風　同
麗かや大輿の後の人なだれ　同
就中一羽聲よし百千鳥　孤舟
初午や無我に遊べる假面の兒　同
芽一つ挿木の枝にふくれけり　同
風凪ぎて水面靜かや種卸　同
大鳥居映る水田や蛙の子　同
羽搏いて枝に止りぬ雀の子　同
碧い空青い畑鶯啼き續く　鷲燕
摘草や海辺の來る風爽し　同
夫の留守かりそめの畑打　同
雀來てつゝき落せる木の芽かな　同
桑畑に並びほうけし土筆かな　同
擦違ふ電車灯りて春の雨　同

……(總領事生)……ふ、實に……のである……(同情者の一人)

新刊紹介

▲婦女界(五月號)　『現代生活號』と題し、現代生活より受ける喜びと惱みに就ての十數婦人の痛切なる、經驗及び見聞談、澤村博士の初め諸名家の之に對する深切なる注意と忠告とを滿載せり(定價廿五錢、發行所東京牛込加賀町一の二四共社)

▲婦人世界(五月號)　本號には滿足の生活と、不平の生活(安井哲子)家庭で子供の權利を認めよ(安部磯雄)犧牲となりて嫁入りし婦人(下田女史)初めて、月經を迎ふる娘の母に(岡部長節)外に小杉天外の小說『靈鐘』及び泉鏡花『銀水引』あり、(定價一冊廿五錢東京市京橋實之日本社)

▲娛樂世界(男女人情揃ひ)　一流の講談師、落語家の口演したる人情話十餘種を選醒にかけたる、面白き雜誌にして外に小說、情話、藝師等の趣味ある讀み物多し(四十錢東京日本橋スキヤ町共社)

▲出放題(村上浪六氏著)　題目の如く眼に當る凡百い事物を論評し去つたもの、人觸れば人を斬り馬觸れば馬を斬る概がある。著者の小說は輕妙洒脫で風韻のある事は定評があるが、著者の漫筆は夫れにも增して輕快で洒脫で辛辣でサッカリンの如くユーモアに富んで居る(定價一圓六十錢發行所東京市日本橋區本石町三至誠堂)

▲獨言對話(三宅雪嶺氏著)　博士が折に觸れ語つたものや演說筆記などを集めたもので大體を部門に分けて處世、人物、時事、婦人及家庭、諸所に別つ事が出來る著者の序に曰く『書物なる事は當時困難で無い、誰でも何時でも致てするを得讀者も共還に心得があり、無益の書類の增加する丶を痛歎する者には神經衰弱とならぬやう郊外の散步を勸める。去つて花を觀よ』とある(定價一圓廿錢發行所東京市日本橋區本石町三至誠堂書店)

▲小賣店の客扱(商店雜誌社編)　本書はお客が店に這入つてから後の待遇法、即ち拔け目のない商ひの仕方を書いたものである、お客が買物する動機から買物に附いての苦情や故障の除き方、其の前後の取扱ひ方などを親切に明り易く說いてある(定價九十錢發行所東京市神田區駿河臺鈴木町一六佐藤出版部)

▲活動評論(五月號)　活動寫眞雜誌中で最も上品な雜誌で印刷の鮮明なのは頗る心持が良い(定價三十錢發行所東京下谷區稻荷町三一共社)

▲赤い鳥(五月號)　鈴木三重吉氏の主幹なる高級なお伽噺で內容は極めて洗錬されたもの許りである(定價十八錢發行所東京市日本橋區檜物町七共社)

お惣菜

◇さくら蒸　平目三切分の皮を剝ぎ、骨を拔き、庖丁で叩き擂鉢に入れ、鹽胡椒を加へ玉子の白味を少しづゝ擂りまぜ、水溶のメリケン粉、寒出しを少しづゝ加へ(ドロりとさせ、それを甑にする人參は一田分位の賽の目になし、鹽茹でにし、葉に揚げて水氣を切り、以上の野菜は糸切りにし茹で、薄く切り、以上の野菜を細く切りなし、熱した胡麻油でいため、鹽醬油で味を付け、汁氣をきつたやうにし、冷めてから前の魚肉と混ぜ昆布に包んで、蒸籠に蒸し五分位の輪切りにし、黄味ソースを注けて出す黄味ソースは味淋煮汁を沸騰させ、水溶きの葛粉を入れて、ドロ／＼に冷ねた處に卵の黄味を入れ湯煎。

大阪商船汽船出帆
(仁川出帆)
大阪行　△安東丸　四月　日　正午出
木浦、大阪行　▲信濃川丸　四月　日　正午出
(元山出帆)
南洋行
●安平丸　四月　日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　●安平丸　五月二日　後九時出
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行
●基隆丸　五月　五日　前六時出
●湖北丸　四月　日　後六時出
内地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回　北米行　每月二回
南米行　一年四回　孟買行　每月二回
濠洲行　每月一回　南洋行　每月一回
御注意
◎外航所屬航路ハ五分引チ以テ出帆(航路ヲ除ク)…切符賣買仕候◎朝鮮鐵道及南滿洲鐵道連絡切符發賣仕候
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇番五五〇番
京城　内國通運會社支店　電話七〇八番
仁川　京城南大門通　一　電話二六一番
仲介　仁川本町二丁目　慶田組　電話四二番
荷扱所　仁川港町一　安店　電話七二番

互光商會汽船出帆廣告
◎元山西湖、城津、淸津行
第三　五月　五日　釜山發
◎門司、宇品、神戶、大阪行
第三　五月　七日　元山發
釜山　大池回漕部
元山　口　同回漕　

共同汽船仁川出帆
阿波　大連直行
第二十一共同丸　四月　日　午後入港　正午出帆
第十二共同丸　四月　日　午前入港　正午出帆
第六共同丸　四月　日　午前入港
大連直行
第十三共同丸　四月　日　午後入港　正午出帆
朝鮮鐵道主要驛、大連にて滿鐵線各驛行定期船航路並共同汽船株式會社
仁川代理店　阿波共同汽船株式會社　本町四丁目(電話一七三番)
京城代理店　野口商會　春日町(電話二四四番)
元山代理店　田口回漕部　東大門(電話二七六〇・八三番)
京城取次店　河村運送店

日本郵船仁川出帆
◎大連、天津、牛莊行
新陽丸　四月　日　正午出帆
●船客搭載セズ
高砂丸　四月　日　正午出帆
相模丸　四月　日　正午出帆
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川海岸町一丁目北浜十番地出張所

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、下ノ關、大阪行
赤城丸　四月　日　後四時出
第二運輸丸　四月　日　後四時出
神代丸　四月　日　後四時出
秀吉丸　四月　日　後四時出
君が代丸　四月　日　後四時出
仁川海岸通二丁目(電話五九番)　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆
天候船繰等ノ都合ニ依リ變更スル場合有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニ就テ御承知下度候
▲敦賀行　淸津、城津、元山、經由
平安丸　四月　日　元山發
▲浦汐行　大阪發、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
越後丸　四月　日　釜山發
▲雄基行　關門發、釜山、各港經由ヌ印原道寄港セズ
雄基丸　四月　日　釜山發
忠淸丸　四月廿八日　元山發
▲元山雄基線　元山起點各港經由雄基間往復
鏡城丸　四月　日　元山發
▲大阪行　浦潮發、淸津、城津、元山、釜山、關門、神戶經由
平壤丸　四月　日　元山發
▲關門行　雄基發、淸津、城津、元山、各港經由ヌ印ハ江原道不寄
×京畿丸　四月　日　元山發
雄基丸　五月一日　元山發
五月四日　釜山發
▲濟州島行　釜山發浦項及各地經由
全羅丸　四月　日　釜山發
▲釜山浦項線　(每日一回出帆)
…
○朝鮮鐵道及乘合自動車… 本社京城南大門通(電話…)
…
其他各寄港地ニ荷客取扱店